

第68回人口問題審議会総会議事進行予定

平成9年5月30日(金)
5号館共用第9会議室
14時00分～16時00分

1. 開 会

2. 議 題

(1) 少子化(人口減少)と社会保障・財政 (資料1)

東京大学

宮島 洋 教授

(2) 都道府県別将来推計人口(平成9年5月推計) (資料2、3)

国立社会保障・人口問題研究所

金子 武治 部長

3. 閉 会

1997年5月30日

少子化（人口減少）と社会保障・財政

宮島 洋

I. 少子・高齢化社会（人口減少）社会をどう考えるか

- (1) メリットとデメリットの分離は可能か
 - ① 一人当たり経済指標や混雑指標の限界
 - ② 人口規模の変化と人口構成の変化
 - ③ 社会的・技術的イノベーションによる分離可能性
- (2) 道府県の「ゆたかさ指標」の解釈
 - ① 混雑指標の影響力
 - ② 国（都市）からの補助金に依存した「ゆたかさ」
- (3) グローバル社会の少子・高齢化論
- (4) 少子化是正政策と少子化促進政策の調和と対立

II. 少子化対策をどう考えるか

- (1) 公共財と直接関与：価値財としての子供または最適人口規模
 - ① 価値財消費の強制：強制と矯正
- (2) 外部性と経済的誘導政策：投資財としての子供と消費財としての子供
 - ① 育児・教育の社会的便益への補助
 - ② 現金給付と現物給付
- (3) 所得分配と所得再分配政策
 - ① 補助と租税支出

III. 世代間の受給・負担関係の公平をどう考えるか

- (1) 国民負担率の意義と限界
 - ① 国民負担率の指標：負担と配分
 - ② 受給・負担におけるオン・バランスとオフ・バランス
 - ③ 公債、税外負担、代替的私的負担、租税支出、公的規制
 - ④ 世代会計論（公債・年金債務含む）とバローの世代間中立命題
- (2) 年少者・高齢者生活保障の3類型
 - ① 家族の保険機構：世代間の私的扶養
 - ② 政府の社会保障：世代間の公的移転
 - ③ 個人の自助努力：世代の経済的自立

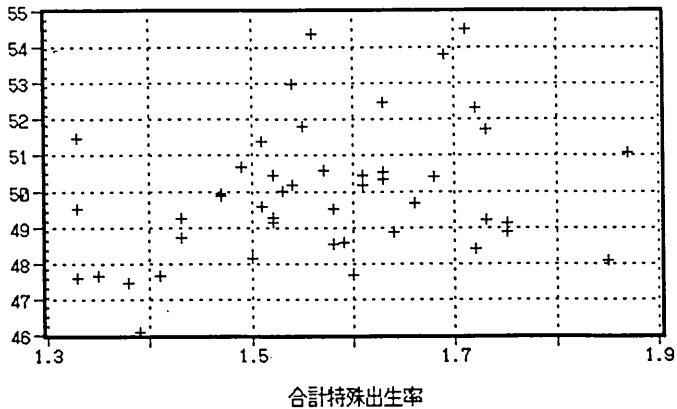
IV. 社会保障と財政・税制

- (1) 財政構造改革会議企画委員会報告の社会保障改革論
- (2) 年金受給の所得制限について
 - ① 歳出削減効果と「事後的公平」
 - ② 社会保険給付の所得制限のメッセージ
 - ③ 受給権保証と事後的公平の両立
- (3) 高齢者雇用論と高齢者拠出論

V. 社会保障の構造改革

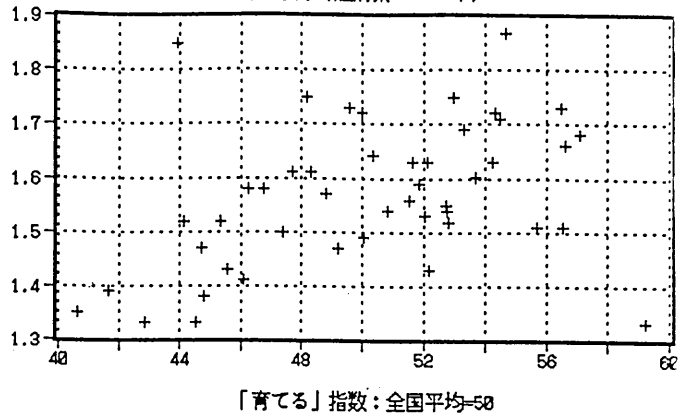
- (1) 日本社会保障の構造：主要OECD加盟国との比較
 - ① 国民経済の中の相対規模と社会保障の部門別構成
- (2) 少子化促進型（高齢対策型）と少子化是正型の社会保障
 - ① 少子化促進型：人口変動中立型の自立世代：年金・医療・介護制度の改革
 - ② 少子化是正型：人口変動非中立型の依存世代：育児・教育保障、住宅対策
- (3) 世代間公平のための社会保障改革
 - ① 賦課方式型財政から積立方式型財政への移行
 - ② ミーンズ・テストの全面的な導入
 - ③ 高齢世代重視型から若年世代重視型の社会保障への移行
 - ④ 年金・利子課税の強化による税制の世代間再分配機能の活用

1. 合計特殊出生率とゆたかさ総合指標
(東京除く道府県：1995年)



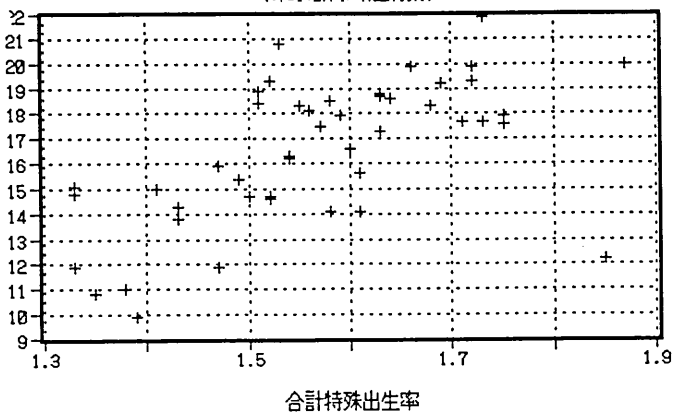
ゆたかさ総合指標・全国平均50

2. 「育てる」指数と合計特殊出生率
(東京除く道府県：1995年)



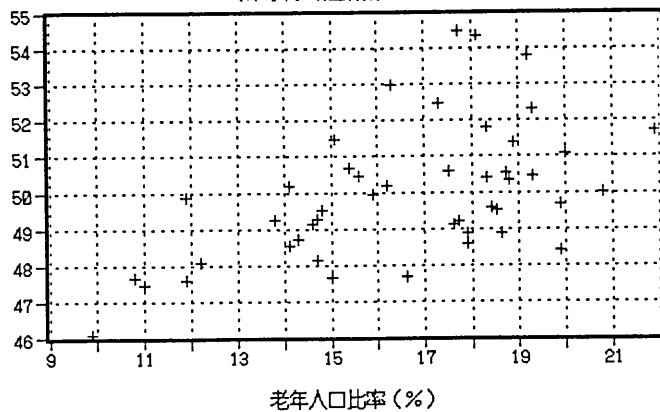
合計特殊出生率

3. 合計特殊出生率と老年人口比率
(東京都除く道府県)



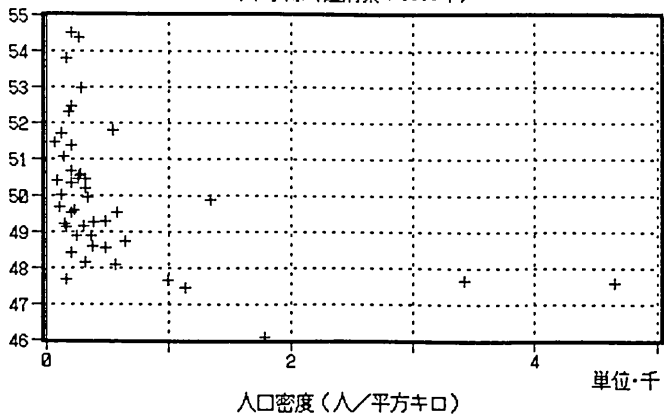
老年人口比率・%

4. 老年人口比率とゆたかさ総合指標
(東京除く道府県：1995年)



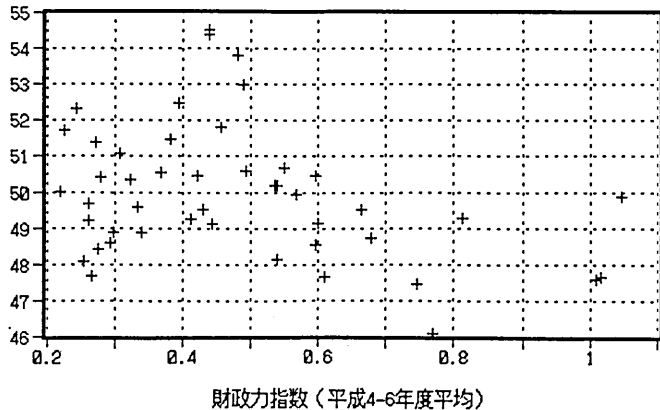
ゆたかさ総合指標・全国平均50

5. 人口密度とゆたかさ総合指標
(東京除く道府県：1995年)



ゆたかさ総合指標・全国平均50

6. 財政力指数とゆたかさ総合指標
(東京除く道府県：1995年)



ゆたかさ総合指標・全国平均50

10.

社会保険支出の国際比較 (1992年 : %)

国	老年人口比率	合計特殊出生率	25-34歳女性労働力率	失業率	社会支出の国内総生産比率 (%)												
					社会支出総額	公的医療支出	老齢年金支出	老齢年金給付	遺族給付	遺族給付	老齢障害給付	遺族給付	家族サービス	家族サービス	労働市場振興	失業給付	住宅給付
カナダ*	11.6	1.83	76.4	11.3	19.77	7.31	4.35	0.56	0.56	0.06	0.06	0.49	0.51	0.70	2.27	0.79	2.96
デンマーク	15.5	1.76	87.4	9.0	29.94	5.48	6.77	1.64	0.23	1.13	0.02	1.60	1.98	1.65	5.02	0.77	1.04
フランス	14.4	1.73	76.9	10.1	27.29	6.99	9.31	0.95	0.57	0.52	0.68	0.95	0.37	1.00	2.01	0.77	0.19
ドイツ	15.0	1.40	73.1	6.6	24.26	6.60	7.82	1.64	0.85	0.40	0.24	2.92	1.40	1.69	2.14	0.26	0.53
イタリヤ	15.3	1.33	58.9	10.3	24.68	6.46	10.62	1.38	0.55	0.21	0.22	2.66	0.53	0.93	1.03	0.00	0.12
日本	13.0	1.50	58.5	2.2	12.44	5.07	5.02	0.30	0.21	0.06	0.20	0.68	0.20	0.09	0.27	0.00	0.12
オランダ	13.0	1.60	68.8	5.5	27.79	6.53	7.49	4.67	0.21	2.61	0.55	1.21	1.29	1.15	2.57	0.34	0.80
ノルウェイ	16.2	1.89	77.5	5.9	29.48	7.01	6.00	2.92	0.02	2.22	3.38	0.46	2.41	1.04	1.43	0.22	1.05
スウェーデン	17.7	2.09	85.3	5.2	37.07	6.46	9.19	2.40	0.84	1.32	3.23	0.80	2.74	3.10	2.71	0.98	0.73
イギリス	15.8	1.81	70.0	9.8	22.84	5.78	5.84	1.89	0.09	0.21	0.53	1.30	1.81	0.57	1.24	1.54	1.56
アメリカ	12.6	2.07	73.9	7.5	15.55	5.71	5.24	0.86	0.70	0.05	0.05	0.96	0.33	0.23	0.65	1.54	0.52
カナダ*					100.0	37.0	22.0	2.8	2.8	0.3	0.0	2.5	2.6	0.0	3.5	11.5	15.0
デンマーク					100.0	18.3	22.6	5.5	0.8	3.8	8.7	0.1	5.3	6.6	5.5	16.8	2.6
フランス					100.0	25.6	34.1	3.5	2.1	1.9	2.5	3.5	7.3	3.7	7.4	2.8	3.5
ドイツ					100.0	24.2	28.7	6.0	3.1	1.5	0.9	10.7	5.1	2.7	6.2	7.9	1.0
イタリヤ					100.0	26.2	43.0	5.6	2.2	0.9	0.9	10.8	2.1	0.3	3.8	4.2	0.0
オランダ					100.0	40.8	40.4	2.4	1.7	0.5	1.6	5.5	1.6	1.8	0.7	2.2	0.0
日本					100.0	23.5	27.0	16.8	0.0	9.4	2.0	4.4	4.6	2.1	4.1	9.2	1.2
ノルウェイ					100.0	23.8	20.4	9.9	0.1	7.5	11.5	1.6	8.2	4.4	3.5	4.9	0.7
スウェーデン					100.0	17.4	24.8	6.5	2.3	3.6	8.7	2.2	7.4	6.9	8.4	7.3	2.6
イギリス					100.0	25.3	25.6	8.3	0.4	0.9	2.3	5.7	7.9	2.1	2.5	5.4	2.0
アメリカ					100.0	36.7	33.7	5.5	4.5	0.0	0.3	6.2	2.3	1.8	1.5	4.2	6.8

* 租税支出 (所得控除、税額控除、家族単位課税等) は反映されていない

* カナダの合計特殊出生率は1990年の資料

OECD, SOCIAL EXPENDITURE STATISTICS OF OECD MEMBERS COUNTRIES, 1996

OECD, LABOUR FORCE STATISTICS

主要個人所得の源泉徴収税（決算：億円：％）

◎源泉所得徴収税額		85	86	87	88	89	90	91	92	93	94
1984		1984	1984	1984	1984	1984	1984	1984	1984	1984	1984
源泉税額	115,842	125,080	134,978	134,481	135,479	153,645	191,831	209,501	200,633	200,993	184,238
利子	17,902	18,842	20,409	18,691	19,653	24,756	48,916	54,057	38,003	34,777	38,533
給与所得	82,100	88,326	95,123	93,316	93,122	98,277	112,819	128,179	137,190	140,232	120,561
公的年金等	1,412	1,555	1,709	2,334	2,042	1,331	1,609	1,448	1,525	1,760	1,792
退職所得	1,825	2,096	2,383	2,851	2,384	1,580	1,619	1,991	1,897	2,120	2,187
◎源泉所得税対象の支払金額	1,883,689	2,001,663	2,125,775	2,227,970	2,420,991	2,706,504	3,143,043	3,319,088	3,292,184	3,355,138	3,467,128
合計	157,098	185,659	193,135	185,805	231,366	248,124	464,720	468,325	328,516	315,711	350,636
利子所得	1,442,511	1,522,094	1,615,193	1,671,191	1,754,112	1,942,476	2,126,172	2,303,803	2,416,842	2,457,220	2,508,009
給与所得	96,348	103,637	117,310	141,575	209,821	226,982	241,297	235,519	256,627	281,904	308,132
公的年金等	64,665	65,140	69,376	84,409	68,527	90,947	93,013	108,707	98,757	107,882	112,550
退職所得	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
（構成比：％）	8.3	9.3	9.1	8.3	9.6	9.2	14.8	14.1	10.0	9.4	10.1
合計	76.6	76.0	76.0	75.0	72.5	71.8	67.6	69.4	73.2	73.2	72.3
利子所得	5.1	5.2	5.5	6.4	8.7	8.4	7.7	7.1	7.8	8.4	8.9
給与所得	3.4	3.3	3.3	3.8	2.8	3.4	3.0	3.3	3.0	3.2	3.2
公的年金等	-	6.3	6.2	4.8	8.7	11.8	16.1	5.6	-0.8	1.9	3.3
退職所得	-	18.2	4.0	-3.8	24.5	7.2	87.3	0.8	-29.9	-3.9	11.1
合計	-	5.5	6.1	3.5	5.0	10.7	9.5	8.4	4.9	1.7	2.1
利子所得	-	7.6	13.2	20.7	48.2	8.2	6.3	-2.4	9.0	9.8	9.3
給与所得	-	0.7	6.5	21.7	-18.8	32.7	2.3	16.9	-9.2	9.2	4.3
公的年金等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
退職所得	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
◎支払金額に対する源泉徴収税の平均税率：％	6.1	6.2	6.3	6.0	5.6	5.7	6.1	6.3	6.1	6.0	5.3
合計	11.4	10.1	10.6	10.1	8.5	10.0	10.5	11.5	11.6	11.0	11.0
利子	5.7	5.8	5.9	5.6	5.3	5.1	5.3	5.6	5.7	5.7	4.8
給与	1.5	1.5	1.5	1.6	1.0	0.6	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6
年金等	2.8	3.2	3.4	3.4	3.5	1.7	1.7	1.8	1.9	2.0	1.9
退職所得	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

国税庁「国税庁統計年報書」

都道府県別将来推計人口（平成 9 年 5 月推計） について

国立社会保障・人口問題研究所

国立社会保障・人口問題研究所は、平成 9 年 1 月に最新の国勢調査結果をふまえた「日本の将来推計人口（平成 9 年 1 月推計）」を発表した。この度、この新しい全国人口推計に基づいて新たに都道府県別人口の将来推計（平成12～平成37年）を行った。推計結果の概要ならびに推計方法は以下の通りである。

I. 推計結果の概要

1. 総人口の推移

- (1) 国勢調査の結果によれば、平成 2（1990）年から平成 7（1995）年にかけて、すでに13都県で人口が減少しているが、平成32（2020）から平成37（2025）年にかけては44都道府県で人口が減少に転じる。この時点で人口増加が続くのは埼玉県、滋賀県、沖縄県の 3 県である（表 1；図 1）。
- (2) 平成37（2025）年までに、人口は17都道府県で現在よりも 1 割以上減少する（表 2；図 2）。
- (3) 地域ブロック別にみると、平成 7（1995）年から平成12（2000）年にかけて、人口が減少するブロックは中国、四国であるが、平成27（2015）年以降は、すべての地域ブロックで人口が減少する（表 3）。
- (4) 平成 7（1995）年の国勢調査によると、全国人口に占める割合が最も高かったのは東京都であるが、今回の推計によれば、東京都の人口が全国人口に占める割合は低下し、東京都の周辺に位置する茨城県、埼玉県、千葉県、神奈川県、地方中核都市のある宮城県、愛知県、福岡県では全国人口に占める割合が上昇を続ける（表 4）。

2. 年少人口（0～14歳）の推移

全国の傾向を反映して、平成12（2000）年まではすべての都道府県で年少人口が減少する。その後一時増加する府県もあるが、平成27（2015）年以降は再びすべての都道府県で減少する（表5）。

3. 生産年齢人口（15～64歳）の推移

全国が生産年齢人口は今後一貫して減少するが、平成7（1995）年から平成12（2000）年にかけて生産年齢人口が減少するのは34都道府県にとどまり、東京都の周辺地域では依然として生産年齢人口が増加する。しかし、平成27（2015）年にはすべての都道府県で生産年齢人口が減少に転じる。その後、幾つかの県で生産年齢人口が回復するが、大部分の都道府県では減少が続く（表6）。

4. 老年人口（65歳以上）の推移

(1) **老年人口はすべての都道府県で平成32（2020）年まで大きく増加する。**老年人口の増加率が最大の時期は、ほとんどの県で平成7（1995）年から平成12（2000）年にかけてである。老年人口の伸びはその後全般的に縮小していき、平成32（2020）年から平成37（2025）年にかけては31都道府県で老年人口が減少に転じる（表7）。

(2) 平成7（1995）年と平成37（2025）年と比較して、**老年人口が倍以上に増加するのは、東京周辺の茨城県、埼玉県、千葉県、神奈川県と愛知県、奈良県、沖縄県である**（図3、4）。

(3) 老年人口が総人口に占める割合は、すべての都道府県で今後一貫して上昇する。**老年人口割合が30%を超える都道府県は、平成27（2015）年には4県、平成37（2025）年には14道県に達する**（表8；図5）。

Ⅱ．推計方法の概要

1．推計期間

推計期間は平成7（1995）年～平成37（2025）年まで5年ごとの30年間とした。

2．基準人口

推計の出発点となる基準人口として、総務庁統計局『平成7年国勢調査』による平成7（1995）年10月1日現在、都道府県別、男女・年齢（5歳階級）別人口（総人口）を用いた。ただし、年齢「不詳」の人口を5歳階級別に按分して含めた。

3．推計を行う上での仮定

推計には、(1)女子の年齢別出生率、(2)男女・年齢別生残率、(3)男女・年齢別純移動率、(4)出生性比が必要となる。

(1) 女子の年齢別出生率の仮定

- ① 都道府県別、女子の年齢別出生率の全国値との相対的格差に昭和55（1980）年以降一定の変動傾向がみられない県については、平成2（1990）～平成7（1995）年の相対的格差が将来維持される。
- ② 都道府県別、女子の年齢別出生率の全国値との相対的格差に変動傾向がみられる県については、その傾向（拡大、あるいは縮小傾向）を1期間（平成7（1995）～平成12（2000）年）だけ反映させ、それ以降はその相対的格差を一定とした。

その相対的格差を全国推計（中位）で仮定された将来の女子の年齢別出生率に当てはめて、都道府県別、女子の年齢別出生率の仮定値を設定した。

(2) 男女・年齢別生残率の仮定

都道府県別、男女・年齢別生残率の全国値との相対的格差が今後とも縮小していくとして、その相対的格差を全国推計（中位）で仮定された将来の男女・年齢別生残率に当てはめて、都道府県別、男女・年齢別生残率の仮定値を設定した。

(3) 男女・年齢別純移動率の仮定

純移動率とは、ある地域の転入超過数が地域人口に占める割合を示したものである。平成2(1990)～平成7(1995)年の都道府県別、男女・年齢別純移動率を将来も一定と設定した。なお参考として、純移動率が0の場合(封鎖人口)の推計も行った。

(4) 出生性比

女子100に対して男子105.6とした。

4. 兵庫県および大阪府の仮定値の設定

平成7(1995)年における兵庫県の生残率・出生率・純移動率は、阪神淡路大震災により大きな影響を受けたため、それぞれについて地震の影響を除去した値を推計し、その値をもとに将来の仮定値を設定した。また地震により兵庫県から転出した人口については、今後の復興にともない兵庫県に戻ることを考慮しなければならないが、現在の段階では帰還する人口の割合を見込むことは難しい。そこで本推計では、地震により転出した人口のうち、**5年後に半分、10年後にさらに4分の1が他都道府県から兵庫県に戻ると仮定して、将来人口の推計を行った。**

一方、兵庫県からの転出人口の半数以上を受け入れたのは大阪府であり、このため平成2(1990)～平成7(1995)年の大阪府の純移動率は、兵庫県同様地震の影響をかなり受けている。そこで、大阪府の純移動率についても地震の影響を除去した値を推計し、その値をもとに将来の仮定値を設定した。

表1 将来の都道府県別総人口

(1,000人)

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
全国	125,570	126,892	127,684	127,623	126,444	124,133	120,913
北海道	5,692	5,698	5,674	5,609	5,492	5,323	5,110
青森	1,482	1,469	1,449	1,420	1,380	1,326	1,263
岩手	1,420	1,412	1,398	1,375	1,342	1,296	1,242
宮城	2,329	2,394	2,451	2,495	2,523	2,530	2,519
秋田	1,214	1,189	1,159	1,123	1,077	1,022	961
山形	1,257	1,247	1,231	1,208	1,177	1,137	1,093
福島	2,134	2,148	2,153	2,148	2,127	2,089	2,037
茨城	2,956	3,057	3,152	3,231	3,281	3,299	3,289
栃木	1,984	2,026	2,061	2,084	2,089	2,075	2,044
群馬	2,004	2,035	2,059	2,069	2,059	2,030	1,986
埼玉	6,759	7,099	7,433	7,718	7,922	8,036	8,074
千葉	5,798	6,022	6,233	6,400	6,497	6,520	6,478
東京	11,774	11,554	11,269	10,907	10,470	9,968	9,408
神奈川	8,246	8,456	8,622	8,714	8,719	8,639	8,489
新潟	2,488	2,490	2,484	2,463	2,421	2,357	2,278
富山	1,123	1,124	1,120	1,107	1,081	1,046	1,003
石川	1,180	1,190	1,195	1,192	1,177	1,152	1,119
福井	827	827	823	813	796	773	746
山梨	882	908	931	948	959	963	962
長野	2,194	2,229	2,259	2,272	2,265	2,238	2,199
岐阜	2,100	2,126	2,143	2,143	2,121	2,079	2,022
静岡	3,738	3,791	3,827	3,832	3,798	3,724	3,620
愛知	6,868	7,007	7,105	7,137	7,097	6,991	6,832
三重	1,841	1,886	1,924	1,947	1,952	1,939	1,914
滋賀	1,287	1,351	1,416	1,476	1,524	1,559	1,585
京都	2,630	2,633	2,629	2,611	2,572	2,513	2,435
大阪	8,797	8,677	8,520	8,308	8,021	7,670	7,270
兵庫	5,402	5,587	5,701	5,758	5,760	5,706	5,609
奈良	1,431	1,479	1,525	1,564	1,589	1,599	1,594
和歌山	1,080	1,082	1,077	1,065	1,044	1,015	980
鳥取	615	610	604	595	583	565	545
島根	771	758	743	725	701	672	639
岡山	1,951	1,969	1,982	1,983	1,967	1,934	1,887
広島	2,882	2,903	2,912	2,900	2,860	2,795	2,711
山口	1,556	1,530	1,498	1,457	1,403	1,337	1,263
徳島	832	829	822	810	792	766	736
香川	1,027	1,027	1,024	1,015	995	967	934
愛媛	1,507	1,492	1,472	1,442	1,399	1,344	1,281
高知	817	805	790	771	746	716	681
福岡	4,933	5,023	5,098	5,150	5,165	5,139	5,074
佐賀	884	885	882	876	866	849	827
長崎	1,545	1,516	1,483	1,444	1,397	1,339	1,272
熊本	1,860	1,865	1,863	1,852	1,828	1,791	1,741
大分	1,231	1,218	1,202	1,179	1,146	1,103	1,053
宮崎	1,176	1,176	1,173	1,164	1,147	1,119	1,081
鹿児島	1,794	1,774	1,748	1,718	1,680	1,631	1,570
沖縄	1,273	1,318	1,363	1,403	1,434	1,452	1,457
減少県*	13	16	25	29	34	39	44

*減少県は、5年前より人口が減少した都道府県の数

図1 都道府県別人口の増加率

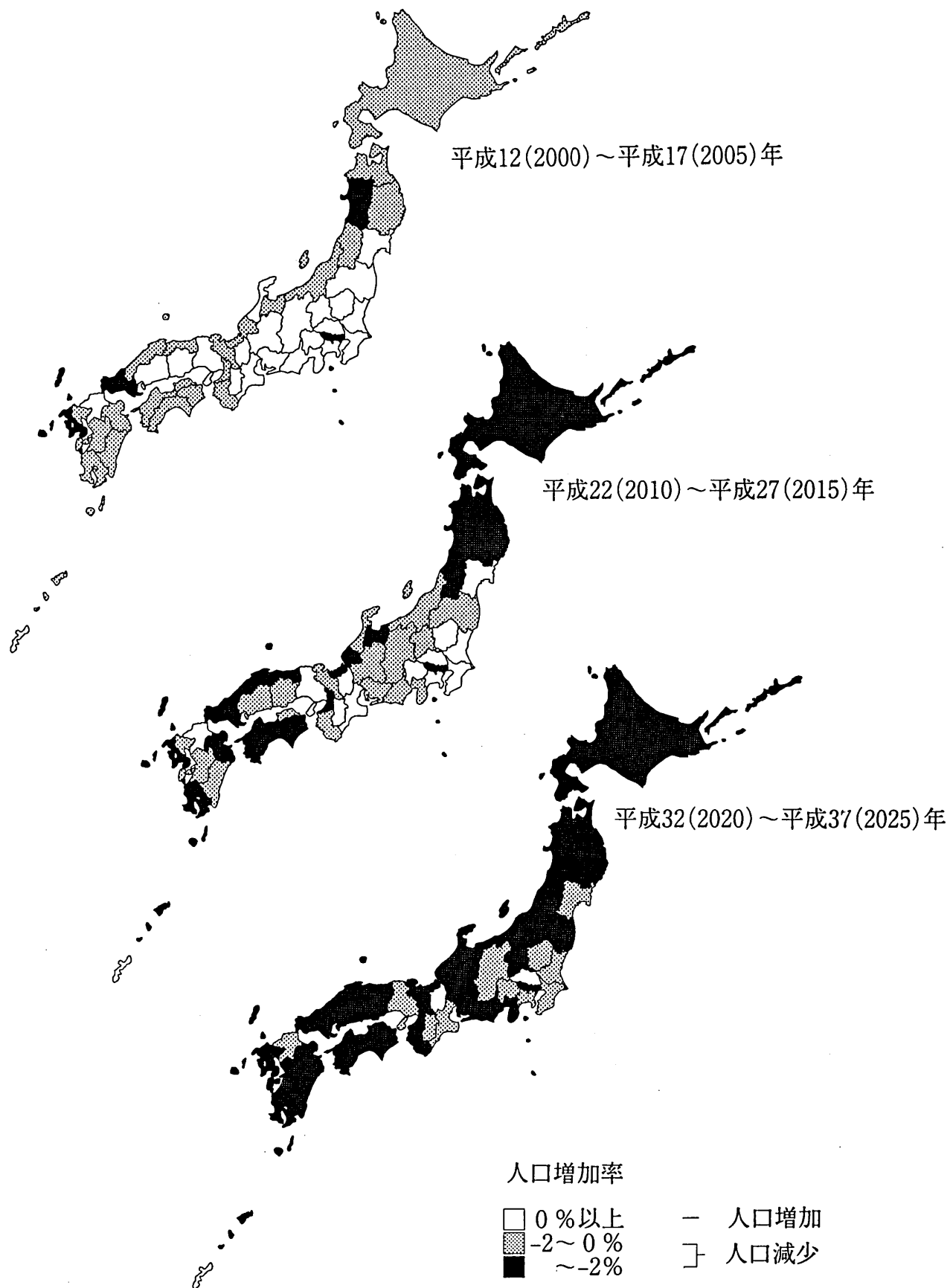


表2 将来の都道府県別人口指数（平成7年=100とした場合）

地 域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
全 国	100	101	102	102	101	99	96
北海道	100	100	100	99	96	94	90
青 森	100	99	98	96	93	90	85
岩 手	100	99	98	97	95	91	87
宮 城	100	103	105	107	108	109	108
秋 田	100	98	96	92	89	84	79
山 形	100	99	98	96	94	90	87
福 島	100	101	101	101	100	98	95
茨 城	100	103	107	109	111	112	111
栃 木	100	102	104	105	105	105	103
群 馬	100	102	103	103	103	101	99
埼 玉	100	105	110	114	117	119	119
千 葉	100	104	108	110	112	112	112
東 京	100	98	96	93	89	85	80
神奈川	100	103	105	106	106	105	103
新 潟	100	100	100	99	97	95	92
富 山	100	100	100	99	96	93	89
石 川	100	101	101	101	100	98	95
福 井	100	100	100	98	96	93	90
山 梨	100	103	106	108	109	109	109
長 野	100	102	103	104	103	102	100
岐 阜	100	101	102	102	101	99	96
静 岡	100	101	102	103	102	100	97
愛 知	100	102	103	104	103	102	99
三 重	100	102	104	106	106	105	104
滋 賀	100	105	110	115	118	121	123
京 都	100	100	100	99	98	96	93
大 阪	100	99	97	94	91	87	83
兵 庫	100	103	106	107	107	106	104
奈 良	100	103	107	109	111	112	111
和歌山	100	100	100	99	97	94	91
鳥 取	100	99	98	97	95	92	89
島 根	100	98	96	94	91	87	83
岡 山	100	101	102	102	101	99	97
広 島	100	101	101	101	99	97	94
山 口	100	98	96	94	90	86	81
徳 島	100	100	99	97	95	92	88
香 川	100	100	100	99	97	94	91
愛 媛	100	99	98	96	93	89	85
高 知	100	99	97	94	91	88	83
福 岡	100	102	103	104	105	104	103
佐 賀	100	100	100	99	98	96	94
長 崎	100	98	96	93	90	87	82
熊 本	100	100	100	100	98	96	94
大 分	100	99	98	96	93	90	86
宮 崎	100	100	100	99	98	95	92
鹿 児 島	100	99	97	96	94	91	88
沖 縄	100	104	107	110	113	114	114

図2 都道府県別人口指数（平成37年）

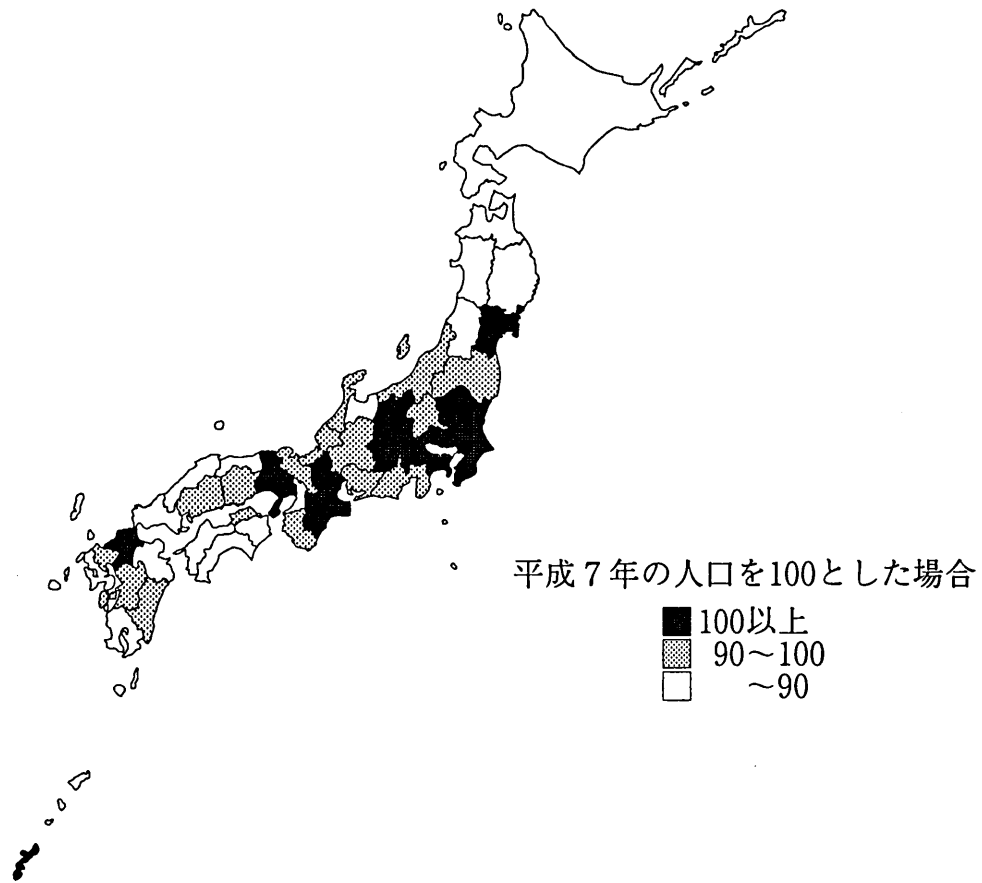


表3 将来の地域ブロック別総人口

(1,000人)

ブロック	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
北海道	5,692	5,698	5,674	5,609	5,492	5,323	5,110
東北	12,322	12,348	12,324	12,233	12,046	11,758	11,391
関東	40,402	41,156	41,760	42,072	41,996	41,530	40,732
北関東	7,825	8,026	8,203	8,332	8,389	8,367	8,283
南関東	32,577	33,131	33,557	33,739	33,608	33,163	32,450
北陸	3,130	3,141	3,139	3,112	3,055	2,970	2,868
中部	16,742	17,041	17,258	17,332	17,233	16,971	16,587
近畿	20,627	20,809	20,869	20,781	20,509	20,062	19,473
中国	7,774	7,771	7,740	7,661	7,515	7,303	7,045
四国	4,183	4,153	4,108	4,038	3,933	3,794	3,632
九州・沖縄	14,697	14,776	14,812	14,786	14,664	14,422	14,075

地域区分：

北海道：北海道 東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、新潟 北関東：茨城、栃木、群馬、山梨
 南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川 北陸：富山、石川、福井 中部：長野、岐阜、静岡、愛知、三重
 近畿：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山 中国：鳥取、島根、岡山、広島、山口
 四国：徳島、香川、愛媛、高知 九州・沖縄：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

表4 全国人口に占める都道府県別人口の割合

(%)

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
北海道	4.5	4.5	4.4	4.4	4.3	4.3	4.2
青森	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0
岩手	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0
宮城	1.9	1.9	1.9	2.0	2.0	2.0	2.1
秋田	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8
山形	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9
福島	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
茨城	2.4	2.4	2.5	2.5	2.6	2.7	2.7
栃木	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7
群馬	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
埼玉	5.4	5.6	5.8	6.0	6.3	6.5	6.7
千葉	4.6	4.7	4.9	5.0	5.1	5.3	5.4
東京	9.4	9.1	8.8	8.5	8.3	8.0	7.8
神奈川	6.6	6.7	6.8	6.8	6.9	7.0	7.0
新潟	2.0	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9
富山	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8
石川	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
福井	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
山梨	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8	0.8
長野	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
岐阜	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
静岡	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
愛知	5.5	5.5	5.6	5.6	5.6	5.6	5.7
三重	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.6	1.6
滋賀	1.0	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3	1.3
京都	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	2.0	2.0
大阪	7.0	6.8	6.7	6.5	6.3	6.2	6.0
兵庫	4.3	4.4	4.5	4.5	4.6	4.6	4.6
奈良	1.1	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.3
和歌山	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
鳥取	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
島根	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5
岡山	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
広島	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.2
山口	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	1.0
徳島	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
香川	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
愛媛	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	1.1
高知	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
福岡	3.9	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.2
佐賀	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
長崎	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	1.1
熊本	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4
大分	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
宮崎	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
鹿児島	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3
沖縄	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.2	1.2

表5 将来の都道府県別年少人口

(1,000人)

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
全国	20,034	18,602	18,235	18,310	17,939	16,993	15,821
北海道	900	804	761	745	720	675	618
青森	253	223	207	197	190	178	163
岩手	239	215	204	199	194	185	172
宮城	395	361	355	370	380	376	359
秋田	189	165	152	146	141	132	120
山形	209	189	178	176	174	167	157
福島	382	347	331	328	326	315	297
茨城	506	476	476	491	494	478	453
栃木	340	313	305	311	310	299	282
群馬	330	311	309	313	307	292	274
埼玉	1,092	1,073	1,125	1,181	1,188	1,141	1,081
千葉	917	863	882	921	924	882	822
東京	1,504	1,361	1,300	1,273	1,212	1,111	996
神奈川	1,233	1,179	1,200	1,231	1,214	1,144	1,061
新潟	407	371	358	358	353	336	312
富山	170	158	155	153	144	131	119
石川	190	178	175	174	167	154	142
福井	141	131	126	123	118	111	103
山梨	146	142	143	145	146	143	138
長野	355	342	344	352	350	336	319
岐阜	348	327	321	319	306	286	265
静岡	620	573	556	553	537	506	469
愛知	1,123	1,076	1,069	1,061	1,014	945	883
三重	304	291	288	290	283	270	257
滋賀	231	225	230	243	248	244	237
京都	392	363	359	366	357	334	306
大阪	1,324	1,218	1,176	1,143	1,071	971	875
兵庫	881	847	848	862	849	811	765
奈良	233	222	225	232	232	223	211
和歌山	176	163	155	150	143	135	127
鳥取	105	95	90	89	88	85	79
島根	126	113	107	105	102	96	89
岡山	316	295	290	294	288	273	257
広島	467	435	426	424	409	382	353
山口	241	214	201	194	183	167	150
徳島	133	120	114	113	110	103	95
香川	162	149	144	143	138	129	119
愛媛	246	221	208	202	192	178	163
高知	126	111	105	102	100	94	87
福岡	816	750	739	760	771	755	717
佐賀	160	145	138	137	136	132	125
長崎	277	243	224	215	209	198	182
熊本	322	290	274	271	269	262	247
大分	201	180	170	166	161	151	138
宮崎	211	188	177	175	172	165	153
鹿児島	320	282	262	257	256	249	234
沖縄	281	263	255	258	263	260	250

表6 将来の都道府県別生産年齢人口

(1,000人)

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
全 国	87,260	86,419	84,443	81,187	76,622	73,805	71,976
北海道	3,947	3,867	3,738	3,561	3,296	3,085	2,943
青 森	992	960	922	881	814	755	708
岩 手	925	894	861	827	775	727	691
宮 城	1,596	1,627	1,636	1,623	1,575	1,540	1,531
秋 田	787	746	706	668	610	557	516
山 形	799	774	751	725	681	639	608
福 島	1,380	1,370	1,357	1,333	1,275	1,216	1,176
茨 城	2,031	2,086	2,108	2,088	2,027	1,990	1,985
栃 木	1,352	1,370	1,374	1,349	1,290	1,246	1,222
群 馬	1,360	1,358	1,341	1,301	1,234	1,192	1,171
埼 玉	4,985	5,139	5,165	5,090	4,967	4,975	5,040
千 葉	4,229	4,327	4,315	4,203	4,037	3,984	3,985
東 京	8,734	8,315	7,776	7,145	6,479	6,043	5,679
神奈川	6,104	6,115	5,987	5,748	5,463	5,339	5,265
新 潟	1,626	1,596	1,559	1,510	1,420	1,350	1,306
富 山	752	735	714	680	629	601	581
石 川	799	793	782	754	707	683	665
福 井	540	528	517	498	468	446	429
山 梨	585	593	599	599	588	583	584
長 野	1,422	1,415	1,406	1,375	1,326	1,300	1,286
岐 阜	1,430	1,417	1,390	1,344	1,274	1,233	1,204
静 岡	2,565	2,552	2,504	2,410	2,277	2,186	2,120
愛 知	4,926	4,917	4,819	4,639	4,412	4,304	4,220
三 重	1,241	1,245	1,241	1,219	1,178	1,159	1,148
滋 賀	875	912	943	955	950	964	987
京 都	1,850	1,815	1,755	1,660	1,543	1,491	1,459
大 阪	6,424	6,176	5,812	5,368	4,910	4,641	4,436
兵 庫	3,757	3,794	3,752	3,629	3,455	3,374	3,332
奈 良	1,000	1,017	1,018	999	967	960	964
和歌山	709	694	679	653	615	590	570
鳥 取	391	382	373	359	336	318	305
島 根	478	456	440	420	387	362	343
岡 山	1,295	1,281	1,261	1,217	1,153	1,120	1,099
広 島	1,958	1,938	1,899	1,819	1,709	1,645	1,602
山 口	1,019	975	929	870	790	735	694
徳 島	542	527	512	492	457	430	412
香 川	678	665	651	626	583	557	538
愛 媛	982	952	920	875	806	755	716
高 知	523	503	484	458	419	392	372
福 岡	3,387	3,407	3,381	3,304	3,150	3,057	3,021
佐 賀	567	560	552	540	512	486	470
長 崎	994	959	921	877	807	742	693
熊 本	1,197	1,181	1,161	1,133	1,074	1,020	982
大 分	801	775	748	714	661	618	587
宮 崎	761	747	731	711	667	628	599
鹿 児 島	1,120	1,092	1,064	1,033	972	910	862
沖 縄	843	872	889	904	897	878	868

表7 将来の都道府県別老年人口

(1,000人)

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
全国	18,277	21,870	25,006	28,126	31,883	33,335	33,116
北海道	846	1,027	1,176	1,303	1,476	1,562	1,548
青森	237	286	320	342	376	394	392
岩手	255	302	333	349	373	385	379
宮城	338	406	459	503	568	615	629
秋田	238	279	302	309	326	333	324
山形	249	284	302	307	323	332	327
福島	372	431	465	487	527	557	564
茨城	419	495	569	652	760	830	851
栃木	293	343	382	424	490	530	541
群馬	313	366	409	455	518	545	541
埼玉	682	887	1,143	1,447	1,768	1,920	1,953
千葉	652	832	1,036	1,276	1,536	1,654	1,671
東京	1,535	1,878	2,192	2,489	2,779	2,814	2,733
神奈川	909	1,161	1,434	1,735	2,042	2,156	2,163
新潟	455	522	567	595	647	671	660
富山	201	231	252	274	308	314	304
石川	191	219	238	264	303	314	311
福井	147	168	181	193	211	216	214
山梨	151	173	189	204	226	238	241
長野	417	473	509	545	589	602	594
岐阜	322	381	432	481	542	561	553
静岡	554	666	767	868	984	1,032	1,031
愛知	820	1,015	1,217	1,438	1,671	1,742	1,730
三重	297	350	394	437	490	509	508
滋賀	181	214	243	278	325	351	361
京都	388	454	515	585	672	688	670
大阪	1,050	1,283	1,532	1,796	2,040	2,058	1,959
兵庫	764	946	1,101	1,267	1,455	1,521	1,513
奈良	198	240	282	333	390	415	419
和歌山	196	224	243	262	285	289	283
鳥取	118	134	141	147	158	163	161
島根	167	189	197	200	213	214	207
岡山	340	393	431	473	527	540	532
広島	457	530	588	656	743	768	756
山口	296	341	368	394	430	435	418
徳島	158	182	196	205	225	232	228
香川	187	214	230	245	274	281	276
愛媛	279	319	344	365	401	411	403
高知	168	190	201	210	227	229	222
福岡	730	866	978	1,086	1,244	1,327	1,336
佐賀	157	179	192	200	218	230	232
長崎	273	314	339	352	381	399	397
熊本	341	394	427	447	485	510	512
大分	229	264	283	299	324	334	328
宮崎	204	241	264	279	308	326	328
鹿児島	354	401	423	429	452	472	474
沖縄	149	184	219	241	274	315	339

図3 都道府県別の老年人口（平成7年、37年）

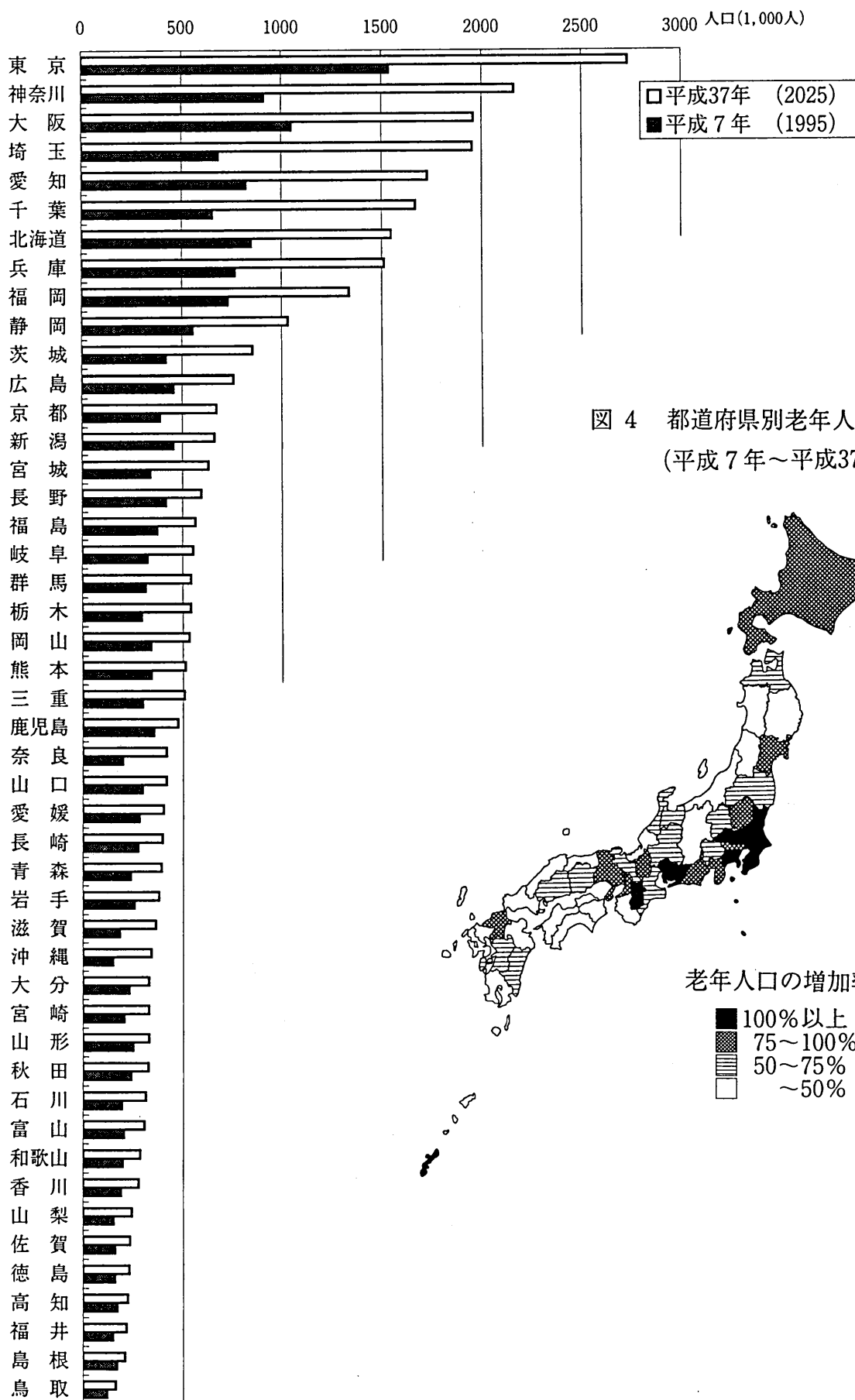


図4 都道府県別老年人口の増加率（平成7年～平成37年）

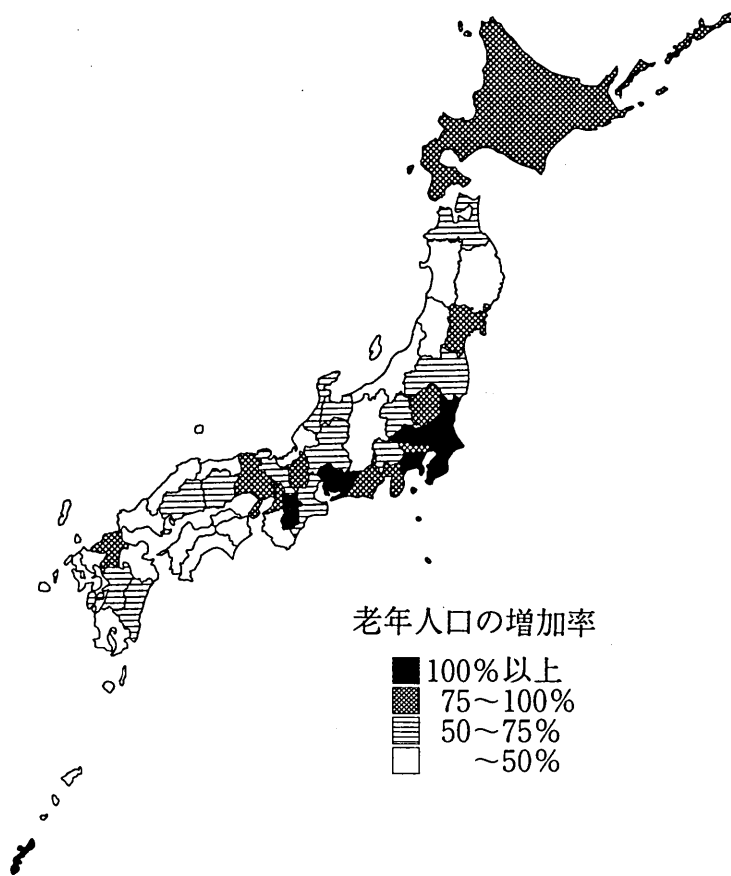
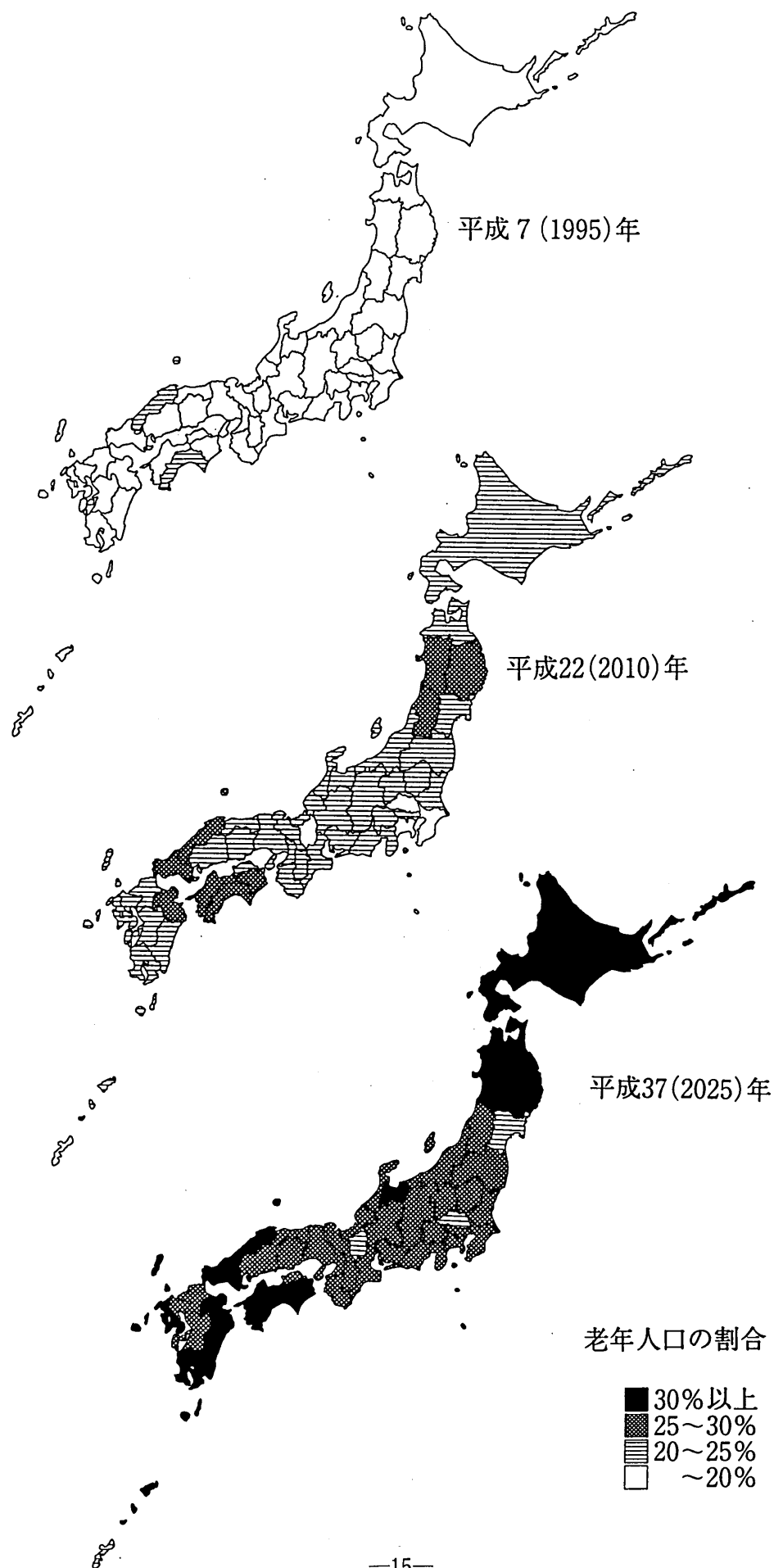


表8 都道府県別老年人口の割合

(%)

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
全 国	14.6	17.2	19.6	22.0	25.2	26.9	27.4
北海道	14.9	18.0	20.7	23.2	26.9	29.3	30.3
青森	16.0	19.5	22.1	24.0	27.2	29.7	31.0
岩手	18.0	21.4	23.8	25.4	27.8	29.7	30.5
宮城	14.5	17.0	18.7	20.1	22.5	24.3	25.0
秋田	19.6	23.4	26.0	27.5	30.3	32.6	33.8
山形	19.8	22.8	24.5	25.4	27.4	29.1	29.9
福島	17.4	20.1	21.6	22.7	24.8	26.7	27.7
茨城	14.2	16.2	18.0	20.2	23.2	25.2	25.9
栃木	14.8	16.9	18.5	20.4	23.4	25.6	26.4
群馬	15.6	18.0	19.8	22.0	25.1	26.9	27.3
埼玉	10.1	12.5	15.4	18.8	22.3	23.9	24.2
千葉	11.3	13.8	16.6	19.9	23.6	25.4	25.8
東京	13.0	16.3	19.5	22.8	26.5	28.2	29.0
神奈川	11.0	13.7	16.6	19.9	23.4	25.0	25.5
新潟	18.3	21.0	22.8	24.2	26.7	28.5	29.0
富山	17.9	20.6	22.5	24.8	28.5	30.0	30.3
石川	16.2	18.4	20.0	22.1	25.7	27.3	27.8
福井	17.7	20.3	22.0	23.7	26.5	28.0	28.7
山梨	17.1	19.0	20.3	21.5	23.5	24.7	25.0
長野	19.0	21.2	22.5	24.0	26.0	26.9	27.0
岐阜	15.3	17.9	20.1	22.4	25.5	27.0	27.3
静岡	14.8	17.6	20.0	22.7	25.9	27.7	28.5
愛知	11.9	14.5	17.1	20.1	23.5	24.9	25.3
三重	16.1	18.6	20.5	22.5	25.1	26.3	26.6
滋賀	14.1	15.9	17.2	18.8	21.4	22.5	22.8
京都	14.8	17.3	19.6	22.4	26.1	27.4	27.5
大阪	11.9	14.8	18.0	21.6	25.4	26.8	26.9
兵庫	14.1	16.9	19.3	22.0	25.3	26.7	27.0
奈良	13.9	16.2	18.5	21.3	24.5	26.0	26.3
和歌山	18.1	20.7	22.6	24.6	27.3	28.5	28.9
鳥取	19.3	21.9	23.4	24.6	27.1	28.8	29.6
島根	21.7	24.9	26.5	27.6	30.3	31.8	32.4
岡山	17.4	20.0	21.7	23.8	26.8	27.9	28.2
広島	15.9	18.2	20.2	22.6	26.0	27.5	27.9
山口	19.0	22.3	24.6	27.0	30.7	32.6	33.1
徳島	18.9	22.0	23.8	25.3	28.4	30.3	31.0
香川	18.2	20.8	22.4	24.2	27.6	29.1	29.6
愛媛	18.5	21.4	23.4	25.3	28.6	30.6	31.4
高知	20.6	23.6	25.5	27.3	30.5	32.0	32.5
福岡	14.8	17.2	19.2	21.1	24.1	25.8	26.3
佐賀	17.8	20.2	21.7	22.8	25.1	27.1	28.1
長崎	17.7	20.7	22.8	24.4	27.3	29.8	31.2
熊本	18.3	21.1	22.9	24.1	26.5	28.5	29.4
大分	18.6	21.6	23.6	25.3	28.3	30.3	31.1
宮崎	17.4	20.5	22.5	24.0	26.8	29.1	30.3
鹿児島	19.7	22.6	24.2	24.9	26.9	28.9	30.2
沖縄	11.7	13.9	16.1	17.1	19.1	21.7	23.3

図 5 都道府県別老年人口の割合



都道府県の将来推計人口
(平成9年5月推計)

—平成12(2000)年～平成37(2025)年—

平成9年5月

国立社会保障・人口問題研究所

03(3503)1711

内線(4466)



国立社会保障・人口問題研究所は、平成9年1月に最新の国勢調査結果をふまえた「日本の将来推計人口（平成9年1月推計）」を発表した。この度、この新しい全国人口推計に基づいて新たに都道府県別人口の将来推計（平成12（2000）～平成37（2025）年）を行った。推計結果の概要ならびに推計方法は以下の通りである。

I. 推計結果の概要

1. 都道府県別総人口の推移

(1) 2020年代には人口減少県は44都道府県に

先に公表された全国推計（中位推計）によれば、わが国の総人口は平成19（2007）年をピークにして減少をはじめ。一方、国勢調査の結果によれば、平成2（1990）年から平成7（1995）年にかけて、すでに13都県で人口が減少している。今回の推計によれば（表I-1、2；図I-1）、人口が減少する都道府県は、全国人口が減り始める前（平成12（2000）～平成17（2005）年）に半数を超える（25都道府県）。人口の減少する地域はその後にも広がり、平成32（2020）年から平成37（2025）年にかけては44都道府県で人口が減少する。この時点で人口増加が続くのは埼玉県、滋賀県、沖縄県の3県である。

また平成37（2025）年の人口を、平成7（1995）年人口を100とした場合の人口指数でみると（表I-3；図I-2）、指数が100未満、すなわち平成7（1995）年より人口が減少する都道府県は33都道府県である。また指数が90以下、すなわち人口が1割以上減少する都道府県は17都道府県である。

地域ブロック別にみると（表I-4、5）、平成7（1995）年から平成12（2000）年にかけて人口が減少するブロックは中国・四国である。その後まず地方圏で、ついで大都市圏で人口減少が始まる。平成27（2015）年以降は、すべての地域ブロックで人口が減少する。

(2) 今後も東京の周辺県の人口シェアが増大

平成7（1995）年の国勢調査によると、日本の総人口に占める割合が最も高かったのは東京都（9.4%）、ついで大阪府（7.0%）である。今回の推計によれば（表I-7）、東京都と大阪府の人口が日本の総人口に占める割合は今後低下し、平成37（2025）年にはそれぞれ7.8%、6.0%になる。一方、東京の周辺に位置する県や地方中核都市をもつ愛知県、福岡県、宮城県では総人口に占める割合が上昇を続ける。

地域ブロック別にみると（表 I - 6）、平成 7（1995）年に全国人口に占める割合が最も高かったのは南関東で、25.9 %であった。南関東の人口割合は、今後も緩やかに上昇を続け、平成 37（2025）年には 26.8 %に達する。また北関東と中部の人口割合も上昇するが、それ以外の地域ブロックの人口割合は低下する。

2. 年齢別人口の推移

(1) 年少人口は全般的に減少傾向

全国推計（中位）によれば、全国の年少人口（0～14歳）は平成 16（2004）年まで減少を続けたあと、出生率の反騰により平成 22（2010）年まで増加すると予想されている。今回の都道府県推計によれば（表 I - 8）、こうした全国の傾向を反映して、平成 12（2000）年まではすべての都道府県で年少人口が減少するが、その後平成 17（2005）年から平成 22（2010）年にかけては 18 府県で年少人口が増加する。しかし平成 22（2010）年以降は年少人口の減少する地域が拡がり、平成 27（2015）年には再びすべての地域で減少が起きる。

また、年少人口が各都道府県の総人口に占める割合をみると（表 I - 9）、平成 17（2005）年から平成 22（2010）年にかけて割合の上昇する地域もあるが、その後は年少人口割合の下がる地域が増加し、平成 32（2020）年以降はすべての都道府県で割合が低下する。平成 37（2025）年時点で、年少人口の割合が最も高い都道府県は沖縄県（17.1 %）、最も低いのは東京都（10.6 %）である。

(2) 生産年齢人口も全般的に減少傾向

全国推計（中位）によれば、全国が生産年齢人口（15～64歳）は今後一貫して減少すると見通されている。今回の都道府県推計によれば（表 I - 10）、平成 7（1995）年から平成 12（2000）年にかけて生産年齢人口が減少するのは 34 都道府県にとどまり、東京の周辺地域では依然として生産年齢人口が増加する。しかし、平成 27（2015）年にはすべての都道府県で生産年齢人口が減少に転じる。その後、幾つかの県で生産年齢人口が回復するが、大部分の都道府県では減少が続く。

また、生産年齢人口が各都道府県の総人口に占める割合は、平成 32（2020）年まですべての都道府県で減少する（表 I - 11）。しかし、全国推計（中位）によれば、平成 33（2021）年から平成 40（2028）年までは全国が生産年齢人口割合が上昇することもあり、平成 32（2020）年から平成 37（2025）年にかけては 24 府県で生産年齢人口割合が上昇する。平成 37（2025）年時点で、生産年齢人口の割合が最も高い都道府県は埼玉県（62.4 %）、最も低いのは島根県（53.7 %）である。

(3) 老年人口は平成 32（2020）年まで全県で増加

今回の都道府県推計によれば（表 I - 12）、老年人口（65歳以上）はすべての都

道府県で平成 32 (2020) 年まで増加する。老年人口の増加率が最大の時期は、ほとんどの県で平成 7 (1995) 年から平成 12 (2000) 年にかけてである。しかし老年人口の増加率はその後変動をともないながら縮小していき、平成 32 (2020) から平成 37 (2025) 年にかけては 31 都道府県で老年人口が減少に転じる。平成 37 (2025) 年の段階で老年人口数が多い都道府県は、東京都、神奈川県、大阪府、埼玉県、愛知県など大都市圏に属する都府県である (図 I - 3)。また増加率で見ると、平成 7 (1995) 年から平成 37 (2025) 年にかけて老年人口が倍以上に増加するのは、茨城県、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、奈良県、沖縄県である (図 I - 4)。

(4) 平成 37 (2025) 年には 14 県で老年人口割合が 3 割を越える

老年人口が総人口に占める割合は、どの地域でも今後一貫して上昇する。都道府県別にみると (表 I - 13; 図 I - 5)、老年人口割合が 30 % を超える都道府県は、平成 27 (2015) 年には 4 県、平成 32 年には 8 県、平成 37 (2025) 年には 14 道県に達する。平成 37 (2025) 年に最も老年人口割合が高い都道府県は秋田県 (33.8 %)、最も低いのは滋賀県 (22.8 %) である。

II. 推計方法の概要

1. 推計期間

推計期間は平成 7 (1995) 年～平成 37 (2025) 年まで 5 年ごとの 30 年間とした。

2. 推計の方法

前回同様、コーホート要因法を用いた。この方法は、ある年の男女・年齢別人口を基準人口として、ここに出生率や移動率など 4 種類の仮定値をあてはめて将来人口を計算する方法である。そのためコーホート要因法による推計には、(1)基準人口、(2)将来の出生率、(3)将来の生残率、(4)将来の純移動率、(5)将来の出生性比が必要となる。

なお最終の推計結果は、いったん各都道府県別にコーホート要因法によって将来人口推計を行った後、各都道府県の男女・年齢別人口の推計値の合計が全国推計 (中位) の値と一致するよう一律補正を行ったものである。

3. 基準人口

推計の出発点となる基準人口として、総務庁統計局『平成 7 年国勢調査』による平成 7 (1995) 年 10 月 1 日現在、都道府県別、男女・年齢 (5 歳階級) 別人口 (総人口) を用いた。ただし、年齢「不詳」の人口を 5 歳階級別に按分して含めた。

4. 女子年齢別出生率の仮定

将来の出生数を推計するには、将来の女子年齢別出生率が必要となる。本推計では、出生率の設定に将来の全国推計値の動きを反映させるため、都道府県別、女子年齢別に全国値との相対的な格差を計算し、この相対的格差を将来値の仮定設定に用いた。ただし、この相対的格差の変動傾向には一定の特徴を示す地域があるため、将来値の仮定設定に際してはこの地域差を考慮した。

具体的には、まず全国値との相対的格差について、昭和 55（1980）年以降一貫した拡大、或いは縮小傾向が見られる場合は、この傾向を将来にも反映させることにした。ただし全体としてみると、近年、どの年齢階級でも地域格差の拡大・縮小傾向は鈍り、安定に向かいつつある。そこで平成 2（1990）～平成 7（1995）年から平成 7（1995）～平成 12（2000）年にかけての相対的格差の変化を、昭和 60（1985）～平成 2（1990）年から平成 2（1990）～平成 7（1995）年にかけての変化の半分と仮定設定して、計算を行った。また平成 12（2000）～平成 17（2005）年以降はその相対的格差を一定とした。一方、相対的格差に昭和 55（1980）年以降一定の変動傾向がみられない場合には、平成 2（1990）年～平成 7（1995）年の相対的格差を将来も一定と設定した。そして最終的に将来の都道府県別、女子年齢別出生率を設定する際には、以上のようにして設定された将来の相対的格差を、全国推計（中位）での将来の女子年齢別出生率に当てはめて、仮定値の計算を行った。（ただし沖縄県に関しては、30 歳代後半以降の出生率が現在でも非常に高い水準にあるため、年齢別出生率の相対的格差を一定にすると、将来の 30 歳代後半以降の出生率が異常に高く推計されてしまう。そこで沖縄県に限り、30 歳代後半以降の出生率の相対的格差を平成 32（2020）～平成 37（2025）年まで指数関数的に減少させた。）

参考のため、将来の女子年齢別出生率から求められた合計特殊出生率を表Ⅱ－1に示した。

5. 男女・年齢別生残率の仮定

本推計でいう生残率とは、例えばある年齢 X 歳の人口が、5 年後に $(X + 5)$ 歳になるまで生き残る確率のことである。本推計では、将来の都道府県別、男女・年齢別生残率について、将来の全国推計値の動きにあわせた設定を行うが、同時に生残率の地域格差が近年縮小していることを考慮し、都道府県格差が今後も縮まっていくという仮定設定を行った。

具体的には、まず平成 7（1995）年の都道府県別生命表を作成し、平成 2（1990）年の都道府県別生命表（厚生省大臣官房統計情報部作成）との間で、平成 2（1990）～平成 7（1995）年の都道府県別、男女・年齢別生残率を計算した。そのうえでこの都道府県別、男女・年齢別生残率と全国生残率との相対的格差を計算し、この相対的格差を平成 102（2090）～平成 107（2095）年に解消するよう直線的に減少させた。格差が解消される目標年を平成 102（2090）～平成 107（2095）年と仮定した

のは、昭和 55（1980）年から平成 7（1995）年までの都道府県別平均寿命について、その都道府県間格差（標準偏差）の縮小傾向に回帰直線をあてはめると、格差が 0 になる年が男子で平成 96（2084）年、女子で平成 111（2099）年となるためである。

最終的に将来の都道府県別、男女・年齢別生残率を設定する際には、以上のようにして仮定された将来の相対的格差を、全国推計（中位）で用いられた将来の男女・年齢別生残率に当てはめて、仮定値の計算を行った。

参考のために、推計された将来の生残率から求められた平均寿命を表Ⅱ－2 に示した。

6. 男女・年齢別純移動率の仮定

純移動率とは、ある地域の転入超過数が地域人口に占める割合を示したものである。都道府県の年齢別純移動率は、その時々々の国全体あるいは各都道府県の経済状況の影響をうけるため、一定のパターンや規則性を見いだすことが難しい。ただし住民基本台帳移動報告によれば、日本全体の人口移動数は近年、低水準で安定した動きを見せている。また地域ブロック別の純移動率には平成 4（1992）年以降大きな変化はほとんどみられない。そこで今回は、男女とも各年齢層で直近（平成 2（1990）～平成 7（1995）年）の純移動率を将来も一定と仮定した。

具体的には、コーホート生残率法により平成 2（1990）～平成 7（1995）年の男女・年齢別純移動率を計算し、この値を将来も一定と仮定した。また参考推計として封鎖人口（移動なし）の仮定に基づく推計も行った（参考表 1～3）。

7. 出生性比の仮定

全国推計と同様、最近 5 年間の全国の実績に基づき、女子 100 に対して男子 105.6 とした。

8. 兵庫県および大阪府の仮定値の設定

平成 7（1995）年における兵庫県の生残率・出生率・純移動率は、阪神淡路大震災により大きな影響を受けたため、それぞれについて地震の影響を除去した値を推計し、その値をもとに将来の仮定値を設定した。また地震により兵庫県から転出した人口については、今後の復興にともない県に戻ると考えられるが、現在の段階では帰還する人口の割合を見込むことは難しい。そこで本推計では、地震により転出した人口のうち、5 年後に半分、10 年後にさらに 4 分の 1 が転出先の各都道府県から兵庫県に戻ると仮定して、将来人口の推計を行った。

一方、兵庫県からの転出人口の半数以上を受け入れたのは大阪府であり、このため平成 2（1990）～平成 7（1995）年の大阪府の純移動率は、兵庫県同様地震の影響をかなり受けている。そこで、大阪府の純移動率についても地震の影響を除去した値を推計し、その値をもとに将来の仮定値を設定した。

図表目次

表

表 I - 1	将来の都道府県別総人口	7
表 I - 2	都道府県別推計人口の増加率	8
表 I - 3	将来の都道府県別人口指数（平成 7 年 = 100 とした場合）	10
表 I - 4	将来の地域ブロック別総人口	11
表 I - 5	地域ブロック別推計人口の増加率	11
表 I - 6	全国人口に占める地域ブロック別人口の割合	11
表 I - 7	全国人口に占める都道府県別人口の割合	12
表 I - 8	将来の都道府県別年少人口	13
表 I - 9	都道府県別年少人口の割合	14
表 I - 10	将来の都道府県別生産年齢人口	15
表 I - 11	都道府県別生産年齢人口の割合	16
表 I - 12	将来の都道府県別老年人口	17
表 I - 13	都道府県別老年人口の割合	19
表 II - 1	推計された将来の合計特殊出生率	21
表 II - 2	推計された将来の平均寿命	22
参考表 1	将来の都道府県別総人口：移動率が 0 の場合（封鎖人口）	24
参考表 2	都道府県別推計人口の増加率：移動率が 0 の場合（封鎖人口）	25
参考表 3	全国人口に占める都道府県別人口の割合 ：移動率が 0 の場合（封鎖人口）	26

図

図 I - 1	都道府県別人口の増加率	9
図 I - 2	都道府県別の人口指数	9
図 I - 3	都道府県別の老年人口（平成 7 年、平成 37 年）	18
図 I - 4	都道府県別老年人口の増加率（平成 7 年～平成 37 年）	18
図 I - 5	都道府県別老年人口の割合	20

表 I - 1 将来の都道府県別総人口

(1,000人)

地 域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
全 国	125,570	126,892	127,684	127,623	126,444	124,133	120,913
北海道	5,692	5,698	5,674	5,609	5,492	5,323	5,110
青 森	1,482	1,469	1,449	1,420	1,380	1,326	1,263
岩 手	1,420	1,412	1,398	1,375	1,342	1,296	1,242
宮 城	2,329	2,394	2,451	2,495	2,523	2,530	2,519
秋 田	1,214	1,189	1,159	1,123	1,077	1,022	961
山 形	1,257	1,247	1,231	1,208	1,177	1,137	1,093
福 島	2,134	2,148	2,153	2,148	2,127	2,089	2,037
茨 城	2,956	3,057	3,152	3,231	3,281	3,299	3,289
栃 木	1,984	2,026	2,061	2,084	2,089	2,075	2,044
群 馬	2,004	2,035	2,059	2,069	2,059	2,030	1,986
埼 玉	6,759	7,099	7,433	7,718	7,922	8,036	8,074
千 葉	5,798	6,022	6,233	6,400	6,497	6,520	6,478
東 京	11,774	11,554	11,269	10,907	10,470	9,968	9,408
神奈川	8,246	8,456	8,622	8,714	8,719	8,639	8,489
新 潟	2,488	2,490	2,484	2,463	2,421	2,357	2,278
富 山	1,123	1,124	1,120	1,107	1,081	1,046	1,003
石 川	1,180	1,190	1,195	1,192	1,177	1,152	1,119
福 井	827	827	823	813	796	773	746
山 梨	882	908	931	948	959	963	962
長 野	2,194	2,229	2,259	2,272	2,265	2,238	2,199
岐 阜	2,100	2,126	2,143	2,143	2,121	2,079	2,022
静 岡	3,738	3,791	3,827	3,832	3,798	3,724	3,620
愛 知	6,868	7,007	7,105	7,137	7,097	6,991	6,832
三 重	1,841	1,886	1,924	1,947	1,952	1,939	1,914
滋 賀	1,287	1,351	1,416	1,476	1,524	1,559	1,585
京 都	2,630	2,633	2,629	2,611	2,572	2,513	2,435
大 阪	8,797	8,677	8,520	8,308	8,021	7,670	7,270
兵 庫	5,402	5,587	5,701	5,758	5,760	5,706	5,609
奈 良	1,431	1,479	1,525	1,564	1,589	1,599	1,594
和歌山	1,080	1,082	1,077	1,065	1,044	1,015	980
鳥 取	615	610	604	595	583	565	545
島 根	771	758	743	725	701	672	639
岡 山	1,951	1,969	1,982	1,983	1,967	1,934	1,887
広 島	2,882	2,903	2,912	2,900	2,860	2,795	2,711
山 口	1,556	1,530	1,498	1,457	1,403	1,337	1,263
徳 島	832	829	822	810	792	766	736
香 川	1,027	1,027	1,024	1,015	995	967	934
愛 媛	1,507	1,492	1,472	1,442	1,399	1,344	1,281
高 知	817	805	790	771	746	716	681
福 岡	4,933	5,023	5,098	5,150	5,165	5,139	5,074
佐 賀	884	885	882	876	866	849	827
長 崎	1,545	1,516	1,483	1,444	1,397	1,339	1,272
熊 本	1,860	1,865	1,863	1,852	1,828	1,791	1,741
大 分	1,231	1,218	1,202	1,179	1,146	1,103	1,053
宮 崎	1,176	1,176	1,173	1,164	1,147	1,119	1,081
鹿 児 島	1,794	1,774	1,748	1,718	1,680	1,631	1,570
沖 縄	1,273	1,318	1,363	1,403	1,434	1,452	1,457
減少県*	13	16	25	29	34	39	44

*減少県は、5年前より人口が減少した都道府県の数

表 I - 2 都道府県別推計人口の増加率

(%)

地 域	平成2～7年 (1990～1995)	平成7～12年 (1995～2000)	平成12～17年 (2000～2005)	平成17～22年 (2005～2010)	平成22～27年 (2010～2015)	平成27～32年 (2015～2020)	平成32～37年 (2020～2025)
全 国	1.6	1.1	0.6	-0.0	-0.9	-1.8	-2.6
北海道	0.9	0.1	-0.4	-1.1	-2.1	-3.1	-4.0
青森	-0.1	-0.9	-1.3	-2.0	-2.9	-3.9	-4.8
岩手	0.2	-0.5	-1.0	-1.6	-2.4	-3.4	-4.2
宮城	3.6	2.8	2.4	1.8	1.1	0.3	-0.4
秋田	-1.1	-2.0	-2.5	-3.2	-4.1	-5.1	-5.9
山形	-0.1	-0.8	-1.3	-1.8	-2.6	-3.4	-3.9
福島	1.4	0.7	0.3	-0.2	-1.0	-1.8	-2.5
茨城	3.9	3.4	3.1	2.5	1.6	0.5	-0.3
栃木	2.5	2.1	1.7	1.1	0.2	-0.7	-1.5
群馬	1.9	1.6	1.2	0.5	-0.5	-1.4	-2.1
埼玉	5.5	5.0	4.7	3.8	2.6	1.4	0.5
千葉	4.4	3.9	3.5	2.7	1.5	0.4	-0.6
東京	-0.7	-1.9	-2.5	-3.2	-4.0	-4.8	-5.6
神奈川	3.3	2.5	2.0	1.1	0.1	-0.9	-1.7
新潟	0.6	0.1	-0.2	-0.8	-1.7	-2.6	-3.4
富山	0.3	0.1	-0.4	-1.2	-2.3	-3.3	-4.0
石川	1.3	0.8	0.5	-0.3	-1.2	-2.1	-2.9
福井	0.4	0.0	-0.5	-1.2	-2.1	-2.9	-3.5
山梨	3.4	2.9	2.5	1.9	1.1	0.4	-0.1
長野	1.7	1.6	1.3	0.6	-0.3	-1.2	-1.7
岐阜	1.6	1.2	0.8	-0.0	-1.0	-2.0	-2.7
静岡	1.8	1.4	0.9	0.1	-0.9	-1.9	-2.8
愛知	2.7	2.0	1.4	0.5	-0.6	-1.5	-2.3
三重	2.7	2.4	2.0	1.2	0.3	-0.7	-1.3
滋賀	5.3	5.0	4.8	4.2	3.3	2.3	1.7
京都	1.0	0.1	-0.1	-0.7	-1.5	-2.3	-3.1
大阪	0.7	-1.4	-1.8	-2.5	-3.5	-4.4	-5.2
兵庫	-0.1	3.4	2.0	1.0	0.0	-0.9	-1.7
奈良	4.0	3.3	3.2	2.6	1.6	0.6	-0.3
和歌山	0.6	0.1	-0.4	-1.1	-2.0	-2.8	-3.4
鳥取	-0.1	-0.7	-1.1	-1.5	-2.1	-2.9	-3.6
島根	-1.2	-1.7	-2.0	-2.5	-3.3	-4.2	-4.9
岡山	1.3	0.9	0.7	0.1	-0.8	-1.7	-2.4
広島	1.1	0.7	0.3	-0.4	-1.4	-2.3	-3.0
山口	-1.1	-1.6	-2.1	-2.8	-3.7	-4.7	-5.6
徳島	0.1	-0.4	-0.8	-1.4	-2.3	-3.2	-3.9
香川	0.4	0.0	-0.3	-1.0	-1.9	-2.8	-3.5
愛媛	-0.5	-1.0	-1.4	-2.0	-3.0	-3.9	-4.7
高知	-1.0	-1.5	-1.8	-2.4	-3.2	-4.1	-4.9
福岡	2.5	1.8	1.5	1.0	0.3	-0.5	-1.3
佐賀	0.7	0.0	-0.3	-0.6	-1.2	-1.9	-2.6
長崎	-1.2	-1.9	-2.2	-2.6	-3.3	-4.2	-5.0
熊本	1.1	0.3	-0.1	-0.6	-1.3	-2.0	-2.8
大分	-0.5	-1.0	-1.3	-1.9	-2.8	-3.8	-4.5
宮崎	0.6	-0.0	-0.3	-0.7	-1.5	-2.5	-3.4
鹿児島	-0.2	-1.1	-1.5	-1.7	-2.2	-2.9	-3.7
沖縄	4.2	3.5	3.3	2.9	2.2	1.3	0.3

図 I - 1 都道府県別人口の増加率

平成12(2000)～平成17(2005)年

平成22(2010)～平成27(2015)年

平成32(2020)～平成37(2025)年

人口増加率

- | | |
|---------|--------|
| □ 0%以上 | — 人口増加 |
| ▨ -2～0% | ┌ 人口減少 |
| ■ ~-2% | |

図 I - 2 都道府県別の人口指数 (平成37年)

平成7年の人口を100とした場合

- | |
|----------|
| ■ 100以上 |
| ▨ 90～100 |
| □ ~90 |

表I-3 将来の都道府県別人口指数（平成7年=100とした場合）

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
全国	100	101	102	102	101	99	96
北海道	100	100	100	99	96	94	90
青森	100	99	98	96	93	90	85
岩手	100	99	98	97	95	91	87
宮城	100	103	105	107	108	109	108
秋田	100	98	96	92	89	84	79
山形	100	99	98	96	94	90	87
福島	100	101	101	101	100	98	95
茨城	100	103	107	109	111	112	111
栃木	100	102	104	105	105	105	103
群馬	100	102	103	103	103	101	99
埼玉	100	105	110	114	117	119	119
千葉	100	104	108	110	112	112	112
東京	100	98	96	93	89	85	80
神奈川	100	103	105	106	106	105	103
新潟	100	100	100	99	97	95	92
富山	100	100	100	99	96	93	89
石川	100	101	101	101	100	98	95
福井	100	100	100	98	96	93	90
山梨	100	103	106	108	109	109	109
長野	100	102	103	104	103	102	100
岐阜	100	101	102	102	101	99	96
静岡	100	101	102	103	102	100	97
愛知	100	102	103	104	103	102	99
三重	100	102	104	106	106	105	104
滋賀	100	105	110	115	118	121	123
京都	100	100	100	99	98	96	93
大阪	100	99	97	94	91	87	83
兵庫	100	103	106	107	107	106	104
奈良	100	103	107	109	111	112	111
和歌山	100	100	100	99	97	94	91
鳥取	100	99	98	97	95	92	89
島根	100	98	96	94	91	87	83
岡山	100	101	102	102	101	99	97
広島	100	101	101	101	99	97	94
山口	100	98	96	94	90	86	81
徳島	100	100	99	97	95	92	88
香川	100	100	100	99	97	94	91
愛媛	100	99	98	96	93	89	85
高知	100	99	97	94	91	88	83
福岡	100	102	103	104	105	104	103
佐賀	100	100	100	99	98	96	94
長崎	100	98	96	93	90	87	82
熊本	100	100	100	100	98	96	94
大分	100	99	98	96	93	90	86
宮崎	100	100	100	99	98	95	92
鹿児島	100	99	97	96	94	91	88
沖縄	100	104	107	110	113	114	114

表 I - 4 将来の地域ブロック別総人口 (1,000人)

ブロック	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
北海道	5,692	5,698	5,674	5,609	5,492	5,323	5,110
東北	12,322	12,348	12,324	12,233	12,046	11,758	11,391
関東	40,402	41,156	41,760	42,072	41,996	41,530	40,732
北関東	7,825	8,026	8,203	8,332	8,389	8,367	8,283
南関東	32,577	33,131	33,557	33,739	33,608	33,163	32,450
北陸	3,130	3,141	3,139	3,112	3,055	2,970	2,868
中部	16,742	17,041	17,258	17,332	17,233	16,971	16,587
近畿	20,627	20,809	20,869	20,781	20,509	20,062	19,473
中国	7,774	7,771	7,740	7,661	7,515	7,303	7,045
四国	4,183	4,153	4,108	4,038	3,933	3,794	3,632
九州・沖縄	14,697	14,776	14,812	14,786	14,664	14,422	14,075

表 I - 5 地域ブロック別推計人口の増加率 (%)

ブロック	平成2～7年 (1990～1995)	平成7～12年 (1995～2000)	平成12～17年 (2000～2005)	平成17～22年 (2005～2010)	平成22～27年 (2010～2015)	平成27～32年 (2015～2020)	平成32～37年 (2020～2025)
北海道	0.9	0.1	-0.4	-1.1	-2.1	-3.1	-4.0
東北	0.9	0.2	-0.2	-0.7	-1.5	-2.4	-3.1
関東	2.6	1.9	1.5	0.7	-0.2	-1.1	-1.9
北関東	3.0	2.6	2.2	1.6	0.7	-0.3	-1.0
南関東	2.5	1.7	1.3	0.5	-0.4	-1.3	-2.2
北陸	0.7	0.4	-0.1	-0.9	-1.8	-2.8	-3.4
中部	2.2	1.8	1.3	0.4	-0.6	-1.5	-2.3
近畿	1.0	0.9	0.3	-0.4	-1.3	-2.2	-2.9
中国	0.4	-0.0	-0.4	-1.0	-1.9	-2.8	-3.5
四国	-0.3	-0.7	-1.1	-1.7	-2.6	-3.5	-4.3
九州・沖縄	1.2	0.5	0.2	-0.2	-0.8	-1.6	-2.4

表 I - 6 全国人口に占める地域ブロック別人口の割合 (%)

ブロック	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
北海道	4.5	4.5	4.4	4.4	4.3	4.3	4.2
東北	9.8	9.7	9.7	9.6	9.5	9.5	9.4
関東	32.2	32.4	32.7	33.0	33.2	33.5	33.7
北関東	6.2	6.3	6.4	6.5	6.6	6.7	6.9
南関東	25.9	26.1	26.3	26.4	26.6	26.7	26.8
北陸	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4
中部	13.3	13.4	13.5	13.6	13.6	13.7	13.7
近畿	16.4	16.4	16.3	16.3	16.2	16.2	16.1
中国	6.2	6.1	6.1	6.0	5.9	5.9	5.8
四国	3.3	3.3	3.2	3.2	3.1	3.1	3.0
九州・沖縄	11.7	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6

地域区分:

北海道:北海道 東北:青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、新潟 北関東:茨城、栃木、群馬、山梨
 南関東:埼玉、千葉、東京、神奈川 北陸:富山、石川、福井 中部:長野、岐阜、静岡、愛知、三重
 近畿:滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山 中国:鳥取、島根、岡山、広島、山口
 四国:徳島、香川、愛媛、高知 九州・沖縄:福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

表I-7 全国人口に占める都道府県別人口の割合

(%)

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
北海道	4.5	4.5	4.4	4.4	4.3	4.3	4.2
青森	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0
岩手	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0
宮城	1.9	1.9	1.9	2.0	2.0	2.0	2.1
秋田	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8
山形	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9
福島	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
茨城	2.4	2.4	2.5	2.5	2.6	2.7	2.7
栃木	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7
群馬	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
埼玉	5.4	5.6	5.8	6.0	6.3	6.5	6.7
千葉	4.6	4.7	4.9	5.0	5.1	5.3	5.4
東京	9.4	9.1	8.8	8.5	8.3	8.0	7.8
神奈川	6.6	6.7	6.8	6.8	6.9	7.0	7.0
新潟	2.0	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9
富山	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8
石川	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
福井	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
山梨	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8	0.8
長野	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
岐阜	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
静岡	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
愛知	5.5	5.5	5.6	5.6	5.6	5.6	5.7
三重	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.6	1.6
滋賀	1.0	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3	1.3
京都	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	2.0	2.0
大阪	7.0	6.8	6.7	6.5	6.3	6.2	6.0
兵庫	4.3	4.4	4.5	4.5	4.6	4.6	4.6
奈良	1.1	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.3
和歌山	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
鳥取	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
島根	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5
岡山	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
広島	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.2
山口	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	1.0
徳島	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
香川	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
愛媛	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	1.1
高知	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
福岡	3.9	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.2
佐賀	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
長崎	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	1.1
熊本	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4
大分	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
宮崎	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
鹿児島	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3
沖縄	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.2	1.2

表 I - 8 将来の都道府県別年少人口 (1,000人)

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
全 国	20,034	18,602	18,235	18,310	17,939	16,993	15,821
北海道	900	804	761	745	720	675	618
青 森	253	223	207	197	190	178	163
岩 手	239	215	204	199	194	185	172
宮 城	395	361	355	370	380	376	359
秋 田	189	165	152	146	141	132	120
山 形	209	189	178	176	174	167	157
福 島	382	347	331	328	326	315	297
茨 城	506	476	476	491	494	478	453
栃 木	340	313	305	311	310	299	282
群 馬	330	311	309	313	307	292	274
埼 玉	1,092	1,073	1,125	1,181	1,188	1,141	1,081
千 葉	917	863	882	921	924	882	822
東 京	1,504	1,361	1,300	1,273	1,212	1,111	996
神 奈 川	1,233	1,179	1,200	1,231	1,214	1,144	1,061
新 潟	407	371	358	358	353	336	312
富 山	170	158	155	153	144	131	119
石 川	190	178	175	174	167	154	142
福 井	141	131	126	123	118	111	103
山 梨	146	142	143	145	146	143	138
長 野	355	342	344	352	350	336	319
岐 阜	348	327	321	319	306	286	265
静 岡	620	573	556	553	537	506	469
愛 知	1,123	1,076	1,069	1,061	1,014	945	883
三 重	304	291	288	290	283	270	257
滋 賀	231	225	230	243	248	244	237
京 都	392	363	359	366	357	334	306
大 阪	1,324	1,218	1,176	1,143	1,071	971	875
兵 庫	881	847	848	862	849	811	765
奈 良	233	222	225	232	232	223	211
和 歌 山	176	163	155	150	143	135	127
鳥 取	105	95	90	89	88	85	79
島 根	126	113	107	105	102	96	89
岡 山	316	295	290	294	288	273	257
広 島	467	435	426	424	409	382	353
山 口	241	214	201	194	183	167	150
徳 島	133	120	114	113	110	103	95
香 川	162	149	144	143	138	129	119
愛 媛	246	221	208	202	192	178	163
高 知	126	111	105	102	100	94	87
福 岡	816	750	739	760	771	755	717
佐 賀	160	145	138	137	136	132	125
長 崎	277	243	224	215	209	198	182
熊 本	322	290	274	271	269	262	247
大 分	201	180	170	166	161	151	138
宮 崎	211	188	177	175	172	165	153
鹿 児 島	320	282	262	257	256	249	234
沖 縄	281	263	255	258	263	260	250

表I-9 都道府県別年少人口の割合

(%)

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
全国	16.0	14.7	14.3	14.3	14.2	13.7	13.1
北海道	15.8	14.1	13.4	13.3	13.1	12.7	12.1
青森	17.0	15.2	14.3	13.9	13.7	13.4	12.9
岩手	16.8	15.3	14.6	14.5	14.5	14.3	13.8
宮城	16.9	15.1	14.5	14.8	15.1	14.8	14.2
秋田	15.6	13.9	13.1	13.0	13.1	12.9	12.5
山形	16.6	15.2	14.5	14.6	14.8	14.7	14.4
福島	17.9	16.2	15.4	15.3	15.3	15.1	14.6
茨城	17.1	15.6	15.1	15.2	15.1	14.5	13.8
栃木	17.1	15.5	14.8	14.9	14.8	14.4	13.8
群馬	16.5	15.3	15.0	15.1	14.9	14.4	13.8
埼玉	16.2	15.1	15.1	15.3	15.0	14.2	13.4
千葉	15.8	14.3	14.1	14.4	14.2	13.5	12.7
東京	12.8	11.8	11.5	11.7	11.6	11.1	10.6
神奈川	15.0	13.9	13.9	14.1	13.9	13.2	12.5
新潟	16.4	14.9	14.4	14.6	14.6	14.3	13.7
富山	15.1	14.1	13.8	13.8	13.3	12.5	11.8
石川	16.1	15.0	14.6	14.6	14.2	13.4	12.7
福井	17.0	15.8	15.3	15.1	14.8	14.3	13.8
山梨	16.6	15.6	15.3	15.3	15.2	14.8	14.3
長野	16.2	15.3	15.2	15.5	15.5	15.0	14.5
岐阜	16.6	15.4	15.0	14.9	14.4	13.7	13.1
静岡	16.6	15.1	14.5	14.4	14.1	13.6	13.0
愛知	16.3	15.3	15.0	14.9	14.3	13.5	12.9
三重	16.5	15.4	15.0	14.9	14.5	13.9	13.4
滋賀	18.0	16.6	16.2	16.5	16.3	15.7	14.9
京都	14.9	13.8	13.7	14.0	13.9	13.3	12.6
大阪	15.0	14.0	13.8	13.8	13.4	12.7	12.0
兵庫	16.3	15.2	14.9	15.0	14.7	14.2	13.6
奈良	16.3	15.0	14.7	14.9	14.6	14.0	13.3
和歌山	16.3	15.1	14.4	14.1	13.7	13.3	12.9
鳥取	17.2	15.6	14.9	15.0	15.1	15.0	14.6
島根	16.4	15.0	14.3	14.4	14.5	14.3	13.9
岡山	16.2	15.0	14.7	14.8	14.6	14.1	13.6
広島	16.2	15.0	14.6	14.6	14.3	13.7	13.0
山口	15.5	14.0	13.4	13.3	13.0	12.5	11.9
徳島	15.9	14.4	13.9	14.0	13.8	13.5	13.0
香川	15.7	14.5	14.0	14.1	13.9	13.3	12.8
愛媛	16.3	14.8	14.1	14.0	13.7	13.3	12.7
高知	15.4	13.8	13.3	13.3	13.4	13.2	12.7
福岡	16.5	14.9	14.5	14.8	14.9	14.7	14.1
佐賀	18.1	16.4	15.6	15.6	15.7	15.6	15.1
長崎	18.0	16.0	15.1	14.9	14.9	14.8	14.3
熊本	17.3	15.6	14.7	14.6	14.7	14.6	14.2
大分	16.3	14.8	14.2	14.1	14.1	13.7	13.1
宮崎	17.9	16.0	15.1	15.0	15.0	14.8	14.2
鹿児島	17.8	15.9	15.0	14.9	15.2	15.3	14.9
沖縄	22.1	19.9	18.7	18.4	18.3	17.9	17.1

表 I - 10 将来の都道府県別生産年齢人口

(1,000人)

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
全 国	87,260	86,419	84,443	81,187	76,622	73,805	71,976
北海道	3,947	3,867	3,738	3,561	3,296	3,085	2,943
青森	992	960	922	881	814	755	708
岩手	925	894	861	827	775	727	691
宮城	1,596	1,627	1,636	1,623	1,575	1,540	1,531
秋田	787	746	706	668	610	557	516
山形	799	774	751	725	681	639	608
福島	1,380	1,370	1,357	1,333	1,275	1,216	1,176
茨城	2,031	2,086	2,108	2,088	2,027	1,990	1,985
栃木	1,352	1,370	1,374	1,349	1,290	1,246	1,222
群馬	1,360	1,358	1,341	1,301	1,234	1,192	1,171
埼玉	4,985	5,139	5,165	5,090	4,967	4,975	5,040
千葉	4,229	4,327	4,315	4,203	4,037	3,984	3,985
東京	8,734	8,315	7,776	7,145	6,479	6,043	5,679
神奈川	6,104	6,115	5,987	5,748	5,463	5,339	5,265
新潟	1,626	1,596	1,559	1,510	1,420	1,350	1,306
富山	752	735	714	680	629	601	581
石川	799	793	782	754	707	683	665
福井	540	528	517	498	468	446	429
山梨	585	593	599	599	588	583	584
長野	1,422	1,415	1,406	1,375	1,326	1,300	1,286
岐阜	1,430	1,417	1,390	1,344	1,274	1,233	1,204
静岡	2,565	2,552	2,504	2,410	2,277	2,186	2,120
愛知	4,926	4,917	4,819	4,639	4,412	4,304	4,220
三重	1,241	1,245	1,241	1,219	1,178	1,159	1,148
滋賀	875	912	943	955	950	964	987
京都	1,850	1,815	1,755	1,660	1,543	1,491	1,459
大阪	6,424	6,176	5,812	5,368	4,910	4,641	4,436
兵庫	3,757	3,794	3,752	3,629	3,455	3,374	3,332
奈良	1,000	1,017	1,018	999	967	960	964
和歌山	709	694	679	653	615	590	570
鳥取	391	382	373	359	336	318	305
島根	478	456	440	420	387	362	343
岡山	1,295	1,281	1,261	1,217	1,153	1,120	1,099
広島	1,958	1,938	1,899	1,819	1,709	1,645	1,602
山口	1,019	975	929	870	790	735	694
徳島	542	527	512	492	457	430	412
香川	678	665	651	626	583	557	538
愛媛	982	952	920	875	806	755	716
高知	523	503	484	458	419	392	372
福岡	3,387	3,407	3,381	3,304	3,150	3,057	3,021
佐賀	567	560	552	540	512	486	470
長崎	994	959	921	877	807	742	693
熊本	1,197	1,181	1,161	1,133	1,074	1,020	982
大分	801	775	748	714	661	618	587
宮崎	761	747	731	711	667	628	599
鹿児島	1,120	1,092	1,064	1,033	972	910	862
沖縄	843	872	889	904	897	878	868

表I-11 都道府県別生産年齢人口の割合

(%)

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
全 国	69.5	68.1	66.1	63.6	60.6	59.5	59.5
北海道	69.3	67.9	65.9	63.5	60.0	58.0	57.6
青森	67.0	65.4	63.7	62.0	59.0	56.9	56.1
岩手	65.2	63.3	61.6	60.1	57.8	56.1	55.6
宮城	68.6	68.0	66.8	65.1	62.4	60.9	60.8
秋田	64.9	62.7	60.9	59.5	56.6	54.5	53.7
山形	63.6	62.1	61.0	60.0	57.8	56.1	55.7
福島	64.7	63.8	63.0	62.1	59.9	58.2	57.7
茨城	68.7	68.2	66.9	64.6	61.8	60.3	60.3
栃木	68.1	67.6	66.6	64.7	61.7	60.1	59.8
群馬	67.9	66.7	65.1	62.9	59.9	58.7	58.9
埼玉	73.7	72.4	69.5	65.9	62.7	61.9	62.4
千葉	72.9	71.9	69.2	65.7	62.1	61.1	61.5
東京	74.2	72.0	69.0	65.5	61.9	60.6	60.4
神奈川	74.0	72.3	69.4	66.0	62.7	61.8	62.0
新潟	65.4	64.1	62.8	61.3	58.7	57.3	57.3
富山	66.9	65.4	63.7	61.4	58.2	57.5	57.9
石川	67.7	66.7	65.4	63.3	60.1	59.3	59.5
福井	65.3	63.8	62.8	61.2	58.7	57.7	57.5
山梨	66.3	65.3	64.4	63.1	61.3	60.5	60.6
長野	64.8	63.5	62.2	60.5	58.5	58.1	58.5
岐阜	68.1	66.7	64.9	62.7	60.0	59.3	59.5
静岡	68.6	67.3	65.4	62.9	59.9	58.7	58.6
愛知	71.7	70.2	67.8	65.0	62.2	61.6	61.8
三重	67.4	66.0	64.5	62.6	60.4	59.8	60.0
滋賀	68.0	67.5	66.6	64.7	62.4	61.8	62.3
京都	70.3	68.9	66.8	63.6	60.0	59.3	59.9
大阪	73.0	71.2	68.2	64.6	61.2	60.5	61.0
兵庫	69.6	67.9	65.8	63.0	60.0	59.1	59.4
奈良	69.9	68.8	66.8	63.9	60.8	60.0	60.5
和歌山	65.6	64.2	63.0	61.3	58.9	58.2	58.2
鳥取	63.6	62.5	61.7	60.3	57.7	56.2	55.9
島根	62.0	60.2	59.2	57.9	55.2	53.8	53.7
岡山	66.4	65.0	63.6	61.4	58.6	57.9	58.2
広島	67.9	66.8	65.2	62.7	59.7	58.9	59.1
山口	65.5	63.8	62.0	59.7	56.3	54.9	55.0
徳島	65.1	63.6	62.3	60.7	57.7	56.2	56.0
香川	66.1	64.8	63.6	61.7	58.6	57.6	57.7
愛媛	65.2	63.8	62.5	60.7	57.6	56.1	55.9
高知	64.0	62.5	61.3	59.4	56.2	54.8	54.7
福岡	68.7	67.8	66.3	64.2	61.0	59.5	59.5
佐賀	64.1	63.3	62.6	61.6	59.2	57.3	56.8
長崎	64.3	63.3	62.1	60.8	57.8	55.4	54.5
熊本	64.4	63.3	62.3	61.2	58.7	56.9	56.4
大分	65.1	63.6	62.3	60.6	57.6	56.0	55.7
宮崎	64.7	63.5	62.4	61.0	58.1	56.1	55.5
鹿児島	62.4	61.5	60.8	60.1	57.9	55.8	54.9
沖縄	66.2	66.1	65.2	64.5	62.6	60.4	59.6

表 I - 12 将来の都道府県別老年人口

(1,000人)

地 域	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年
	(1995)	(2000)	(2005)	(2010)	(2015)	(2020)	(2025)
全 国	18,277	21,870	25,006	28,126	31,883	33,335	33,116
北海道	846	1,027	1,176	1,303	1,476	1,562	1,548
青森	237	286	320	342	376	394	392
岩手	255	302	333	349	373	385	379
宮城	338	406	459	503	568	615	629
秋田	238	279	302	309	326	333	324
山形	249	284	302	307	323	332	327
福島	372	431	465	487	527	557	564
茨城	419	495	569	652	760	830	851
栃木	293	343	382	424	490	530	541
群馬	313	366	409	455	518	545	541
埼玉	682	887	1,143	1,447	1,768	1,920	1,953
千葉	652	832	1,036	1,276	1,536	1,654	1,671
東京	1,535	1,878	2,192	2,489	2,779	2,814	2,733
神奈川	909	1,161	1,434	1,735	2,042	2,156	2,163
新潟	455	522	567	595	647	671	660
富山	201	231	252	274	308	314	304
石川	191	219	238	264	303	314	311
福井	147	168	181	193	211	216	214
山梨	151	173	189	204	226	238	241
長野	417	473	509	545	589	602	594
岐阜	322	381	432	481	542	561	553
静岡	554	666	767	868	984	1,032	1,031
愛知	820	1,015	1,217	1,438	1,671	1,742	1,730
三重	297	350	394	437	490	509	508
滋賀	181	214	243	278	325	351	361
京都	388	454	515	585	672	688	670
大阪	1,050	1,283	1,532	1,796	2,040	2,058	1,959
兵庫	764	946	1,101	1,267	1,455	1,521	1,513
奈良	198	240	282	333	390	415	419
和歌山	196	224	243	262	285	289	283
鳥取	118	134	141	147	158	163	161
島根	167	189	197	200	213	214	207
岡山	340	393	431	473	527	540	532
広島	457	530	588	656	743	768	756
山口	296	341	368	394	430	435	418
徳島	158	182	196	205	225	232	228
香川	187	214	230	245	274	281	276
愛媛	279	319	344	365	401	411	403
高知	168	190	201	210	227	229	222
福岡	730	866	978	1,086	1,244	1,327	1,336
佐賀	157	179	192	200	218	230	232
長崎	273	314	339	352	381	399	397
熊本	341	394	427	447	485	510	512
大分	229	264	283	299	324	334	328
宮崎	204	241	264	279	308	326	328
鹿児島	354	401	423	429	452	472	474
沖縄	149	184	219	241	274	315	339

図 I - 3 都道府県別の老年人口 (平成 7 年、37 年)

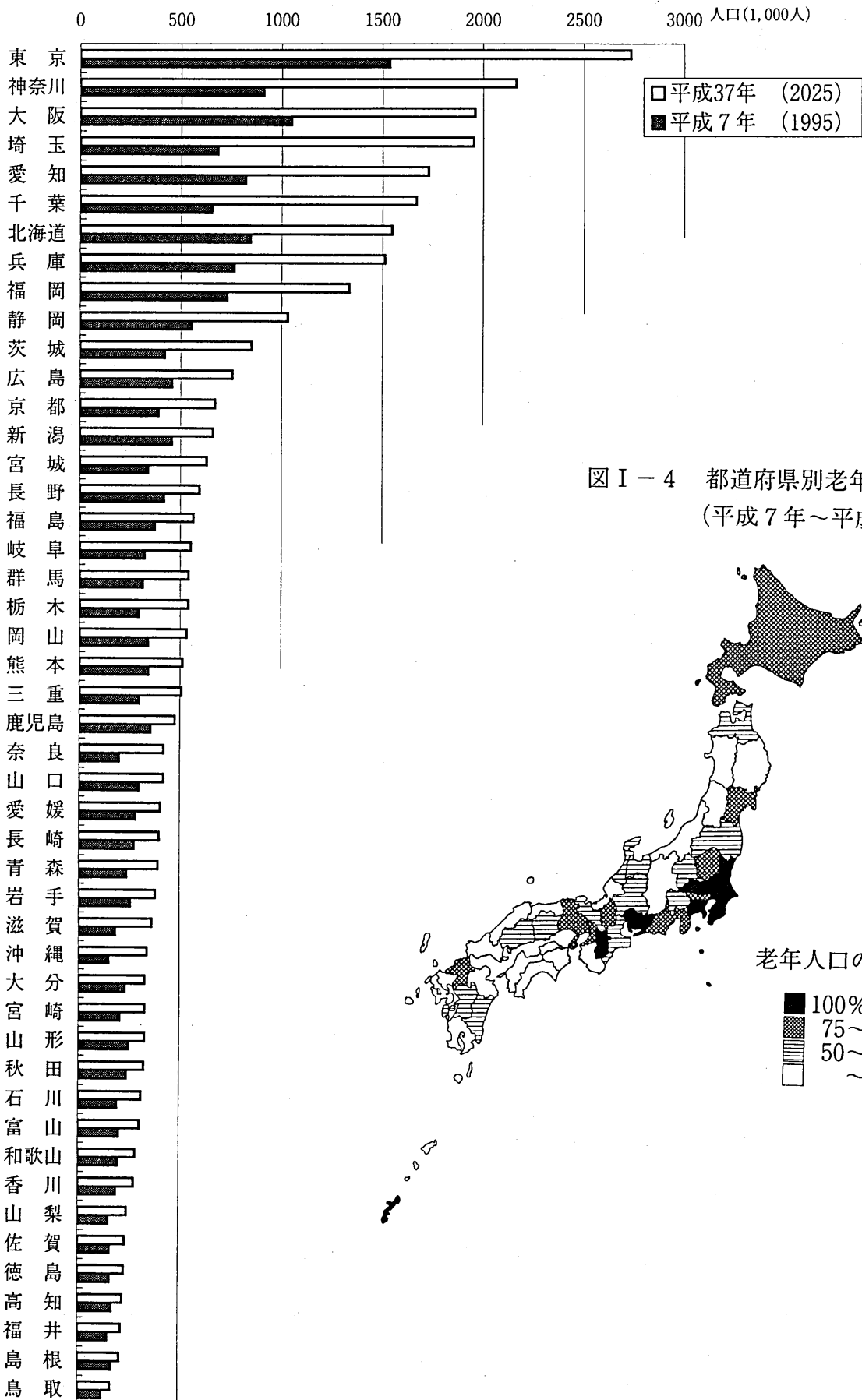


図 I - 4 都道府県別老年人口の増加率 (平成 7 年 ~ 平成 37 年)

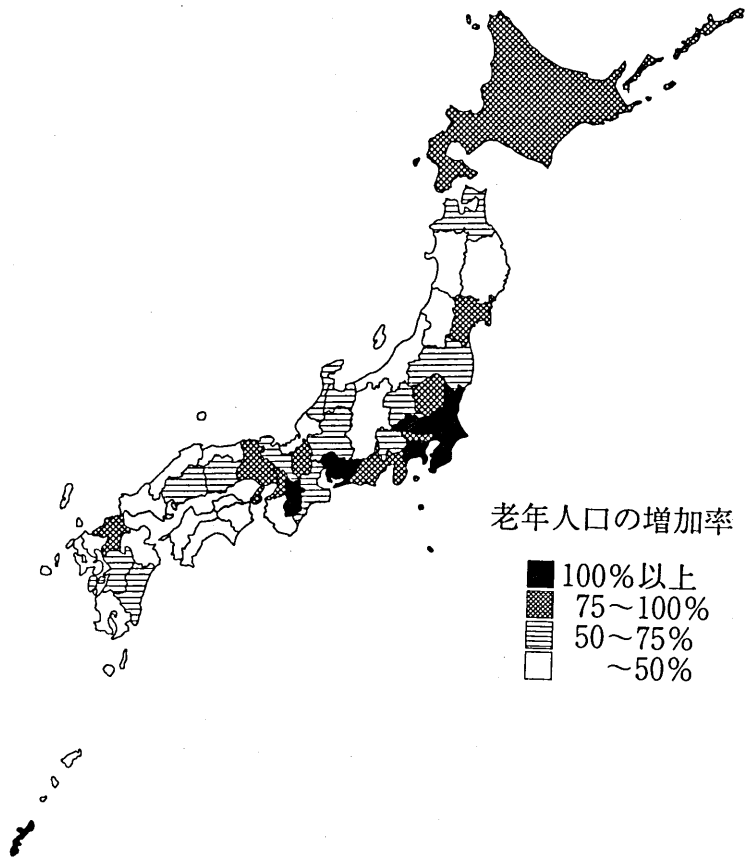
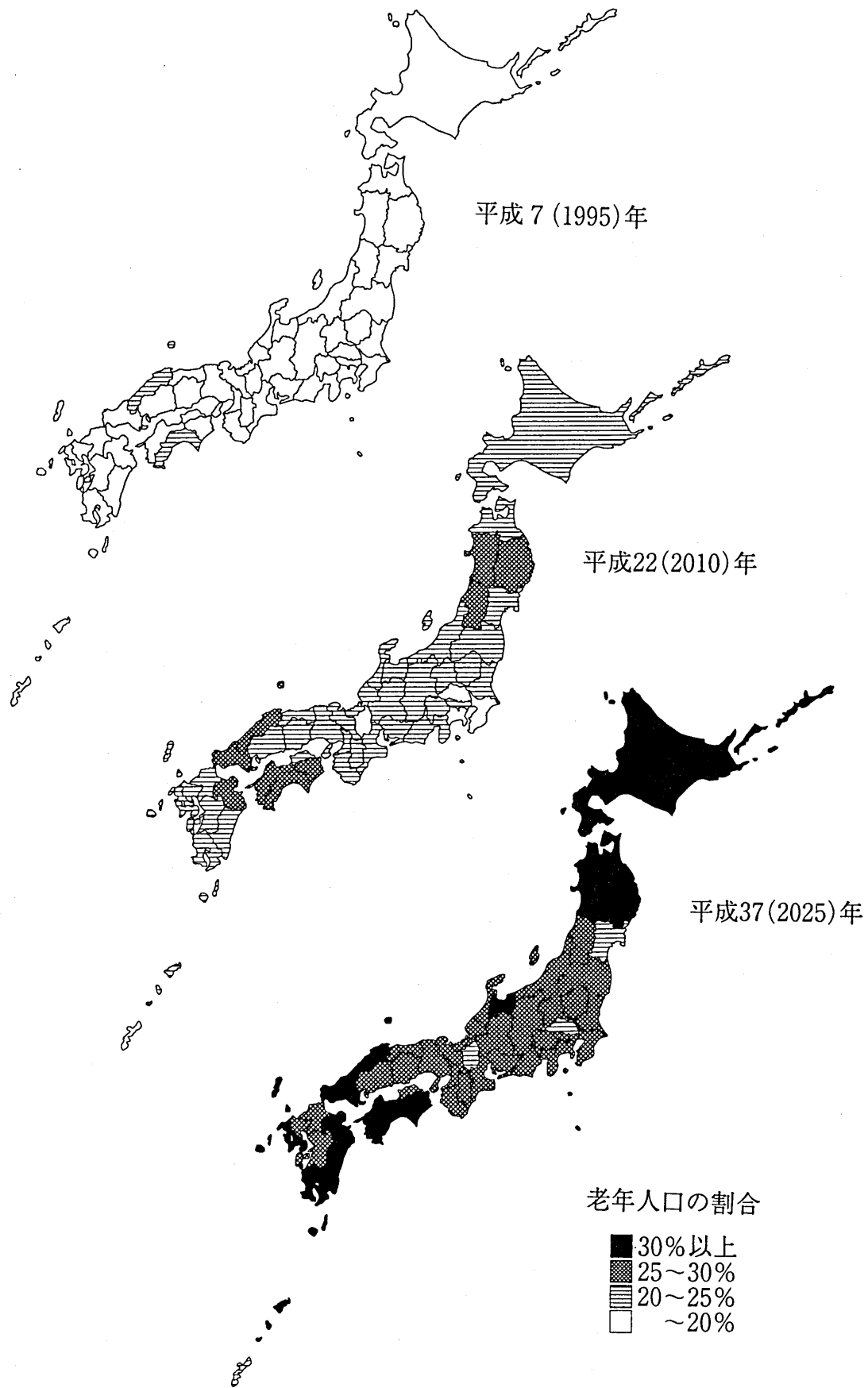


表 I - 13 都道府県別老年人口の割合

(%)

地 域	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年
	(1995)	(2000)	(2005)	(2010)	(2015)	(2020)	(2025)
全 国	14.6	17.2	19.6	22.0	25.2	26.9	27.4
北海道	14.9	18.0	20.7	23.2	26.9	29.3	30.3
青 森	16.0	19.5	22.1	24.0	27.2	29.7	31.0
岩 手	18.0	21.4	23.8	25.4	27.8	29.7	30.5
宮 城	14.5	17.0	18.7	20.1	22.5	24.3	25.0
秋 田	19.6	23.4	26.0	27.5	30.3	32.6	33.8
山 形	19.8	22.8	24.5	25.4	27.4	29.1	29.9
福 島	17.4	20.1	21.6	22.7	24.8	26.7	27.7
茨 城	14.2	16.2	18.0	20.2	23.2	25.2	25.9
栃 木	14.8	16.9	18.5	20.4	23.4	25.6	26.4
群 馬	15.6	18.0	19.8	22.0	25.1	26.9	27.3
埼 玉	10.1	12.5	15.4	18.8	22.3	23.9	24.2
千 葉	11.3	13.8	16.6	19.9	23.6	25.4	25.8
東 京	13.0	16.3	19.5	22.8	26.5	28.2	29.0
神 奈 川	11.0	13.7	16.6	19.9	23.4	25.0	25.5
新 潟	18.3	21.0	22.8	24.2	26.7	28.5	29.0
富 山	17.9	20.6	22.5	24.8	28.5	30.0	30.3
石 川	16.2	18.4	20.0	22.1	25.7	27.3	27.8
福 井	17.7	20.3	22.0	23.7	26.5	28.0	28.7
山 梨	17.1	19.0	20.3	21.5	23.5	24.7	25.0
長 野	19.0	21.2	22.5	24.0	26.0	26.9	27.0
岐 阜	15.3	17.9	20.1	22.4	25.5	27.0	27.3
静 岡	14.8	17.6	20.0	22.7	25.9	27.7	28.5
愛 知	11.9	14.5	17.1	20.1	23.5	24.9	25.3
三 重	16.1	18.6	20.5	22.5	25.1	26.3	26.6
滋 賀	14.1	15.9	17.2	18.8	21.4	22.5	22.8
京 都	14.8	17.3	19.6	22.4	26.1	27.4	27.5
大 阪	11.9	14.8	18.0	21.6	25.4	26.8	26.9
兵 庫	14.1	16.9	19.3	22.0	25.3	26.7	27.0
奈 良	13.9	16.2	18.5	21.3	24.5	26.0	26.3
和 歌 山	18.1	20.7	22.6	24.6	27.3	28.5	28.9
鳥 取	19.3	21.9	23.4	24.6	27.1	28.8	29.6
島 根	21.7	24.9	26.5	27.6	30.3	31.8	32.4
岡 山	17.4	20.0	21.7	23.8	26.8	27.9	28.2
広 島	15.9	18.2	20.2	22.6	26.0	27.5	27.9
山 口	19.0	22.3	24.6	27.0	30.7	32.6	33.1
徳 島	18.9	22.0	23.8	25.3	28.4	30.3	31.0
香 川	18.2	20.8	22.4	24.2	27.6	29.1	29.6
愛 媛	18.5	21.4	23.4	25.3	28.6	30.6	31.4
高 知	20.6	23.6	25.5	27.3	30.5	32.0	32.5
福 岡	14.8	17.2	19.2	21.1	24.1	25.8	26.3
佐 賀	17.8	20.2	21.7	22.8	25.1	27.1	28.1
長 崎	17.7	20.7	22.8	24.4	27.3	29.8	31.2
熊 本	18.3	21.1	22.9	24.1	26.5	28.5	29.4
大 分	18.6	21.6	23.6	25.3	28.3	30.3	31.1
宮 崎	17.4	20.5	22.5	24.0	26.8	29.1	30.3
鹿 児 島	19.7	22.6	24.2	24.9	26.9	28.9	30.2
沖 縄	11.7	13.9	16.1	17.1	19.1	21.7	23.3

図 I - 5 都道府県別老年人口の割合



表Ⅱ-1 推計された将来の合計特殊出生率

地域	平成2～7年	平成7～12年	平成12～17年	平成17～22年	平成22～27年	平成27～32年	平成32～37年
	(1990～1995)	(1995～2000)	(2000～2005)	(2005～2010)	(2010～2015)	(2015～2020)	(2020～2025)
全国	1.47	1.40	1.40	1.46	1.53	1.58	1.60
北海道	1.37	1.31	1.31	1.36	1.42	1.47	1.49
青森	1.56	1.49	1.48	1.54	1.60	1.64	1.67
岩手	1.67	1.61	1.60	1.66	1.73	1.77	1.80
宮城	1.52	1.44	1.44	1.50	1.57	1.62	1.65
秋田	1.56	1.52	1.51	1.56	1.62	1.67	1.69
山形	1.72	1.67	1.66	1.72	1.79	1.84	1.87
福島	1.75	1.68	1.66	1.72	1.78	1.83	1.85
茨城	1.58	1.51	1.50	1.55	1.61	1.66	1.68
栃木	1.59	1.51	1.50	1.55	1.62	1.67	1.70
群馬	1.60	1.53	1.53	1.59	1.66	1.71	1.73
埼玉	1.45	1.38	1.40	1.46	1.53	1.58	1.60
千葉	1.41	1.33	1.35	1.41	1.47	1.52	1.55
東京	1.17	1.11	1.15	1.22	1.30	1.35	1.37
神奈川	1.40	1.33	1.35	1.42	1.49	1.53	1.56
新潟	1.64	1.57	1.57	1.62	1.69	1.74	1.76
富山	1.53	1.46	1.43	1.47	1.53	1.56	1.59
石川	1.53	1.46	1.43	1.47	1.52	1.56	1.59
福井	1.71	1.64	1.61	1.65	1.71	1.76	1.79
山梨	1.61	1.55	1.56	1.62	1.69	1.74	1.77
長野	1.67	1.62	1.63	1.70	1.78	1.83	1.86
岐阜	1.53	1.45	1.43	1.47	1.52	1.56	1.58
静岡	1.54	1.47	1.46	1.51	1.57	1.62	1.65
愛知	1.52	1.43	1.42	1.46	1.52	1.56	1.59
三重	1.55	1.49	1.46	1.50	1.55	1.60	1.62
滋賀	1.66	1.57	1.55	1.60	1.66	1.71	1.73
京都	1.40	1.33	1.34	1.40	1.47	1.51	1.53
大阪	1.39	1.32	1.32	1.38	1.44	1.49	1.51
兵庫	1.47	1.39	1.39	1.45	1.51	1.56	1.58
奈良	1.42	1.35	1.35	1.40	1.46	1.50	1.52
和歌山	1.51	1.43	1.40	1.45	1.50	1.55	1.57
鳥取	1.75	1.69	1.67	1.72	1.79	1.85	1.88
島根	1.79	1.72	1.70	1.76	1.83	1.88	1.90
岡山	1.60	1.53	1.51	1.56	1.62	1.67	1.69
広島	1.55	1.47	1.45	1.50	1.55	1.60	1.62
山口	1.53	1.45	1.43	1.48	1.53	1.57	1.59
徳島	1.57	1.50	1.48	1.52	1.58	1.62	1.64
香川	1.55	1.48	1.45	1.50	1.56	1.60	1.62
愛媛	1.56	1.50	1.48	1.53	1.59	1.63	1.66
高知	1.52	1.46	1.45	1.51	1.58	1.63	1.65
福岡	1.47	1.40	1.41	1.48	1.55	1.60	1.63
佐賀	1.70	1.62	1.62	1.69	1.76	1.82	1.85
長崎	1.65	1.58	1.59	1.65	1.73	1.79	1.82
熊本	1.63	1.57	1.56	1.62	1.68	1.73	1.76
大分	1.56	1.50	1.49	1.55	1.61	1.66	1.68
宮崎	1.69	1.63	1.62	1.68	1.76	1.81	1.83
鹿児島	1.67	1.60	1.60	1.66	1.74	1.79	1.82
沖縄	1.91	1.80	1.80	1.86	1.92	1.96	1.96

平成2～7年の合計特殊出生率は、平成2年の値と平成7年の値との平均値を示す。

平成2～7年の値は実績値。

表Ⅱ-2 推計された将来の平均寿命：男

(年)

地域	平成2～7年 (1990～1995)	平成7～12年 (1995～2000)	平成12～17年 (2000～2005)	平成17～22年 (2005～2010)	平成22～27年 (2010～2015)	平成27～32年 (2015～2020)	平成32～37年 (2020～2025)
全 国	76.20	76.87	77.60	77.96	78.25	78.50	78.70
北海道	76.10	76.80	77.50	77.88	78.19	78.45	78.66
青 森	74.45	75.15	75.84	76.26	76.62	76.94	77.23
岩 手	75.96	76.64	77.32	77.69	78.00	78.26	78.48
宮 城	76.68	77.34	78.01	78.36	78.64	78.86	79.05
秋 田	75.72	76.40	77.09	77.47	77.79	78.06	78.29
山 形	76.63	77.29	77.95	78.29	78.57	78.79	78.98
福 島	75.98	76.66	77.34	77.71	78.02	78.27	78.49
茨 城	75.90	76.58	77.26	77.63	77.94	78.20	78.42
栃 木	75.72	76.40	77.09	77.46	77.78	78.05	78.28
群 馬	76.62	77.29	77.96	78.31	78.59	78.82	79.01
埼 玉	76.59	77.25	77.92	78.27	78.54	78.77	78.96
千 葉	76.65	77.31	77.99	78.33	78.61	78.84	79.03
東 京	76.59	77.26	77.94	78.29	78.58	78.81	79.00
神 奈 川	76.92	77.60	78.28	78.63	78.90	79.12	79.30
新 潟	76.73	77.39	78.06	78.41	78.68	78.91	79.10
富 山	76.56	77.24	77.92	78.27	78.56	78.79	78.98
石 川	76.82	77.49	78.16	78.50	78.77	78.99	79.17
福 井	77.06	77.72	78.40	78.73	78.99	79.20	79.37
山 梨	76.51	77.20	77.89	78.25	78.54	78.78	78.97
長 野	77.85	78.51	79.18	79.49	79.72	79.89	80.03
岐 阜	77.00	77.65	78.31	78.64	78.90	79.11	79.28
静 岡	76.82	77.49	78.17	78.52	78.80	79.02	79.20
愛 知	76.59	77.24	77.90	78.23	78.51	78.73	78.92
三 重	76.33	76.99	77.65	77.99	78.28	78.52	78.72
滋 賀	76.73	77.38	78.03	78.36	78.63	78.85	79.03
京 都	76.72	77.38	78.05	78.40	78.67	78.90	79.08
大 阪	75.45	76.12	76.79	77.17	77.49	77.77	78.01
兵 庫	74.83	76.45	77.13	77.50	77.81	78.07	78.30
奈 良	76.60	77.26	77.92	78.27	78.55	78.78	78.96
和 歌 山	75.59	76.27	76.95	77.33	77.65	77.92	78.16
鳥 取	75.67	76.36	77.06	77.45	77.77	78.04	78.28
島 根	76.49	77.18	77.89	78.26	78.56	78.80	79.00
岡 山	76.70	77.39	78.08	78.43	78.71	78.94	79.13
広 島	76.35	77.04	77.74	78.11	78.40	78.65	78.85
山 口	75.92	76.61	77.31	77.69	78.00	78.26	78.49
徳 島	75.84	76.53	77.23	77.61	77.93	78.20	78.43
香 川	76.58	77.26	77.94	78.30	78.58	78.81	79.00
愛 媛	76.08	76.77	77.47	77.85	78.16	78.41	78.63
高 知	75.67	76.39	77.12	77.52	77.85	78.13	78.37
福 岡	75.61	76.30	77.00	77.39	77.71	77.99	78.23
佐 賀	75.73	76.41	77.10	77.48	77.80	78.07	78.30
長 崎	75.53	76.22	76.92	77.30	77.63	77.91	78.15
熊 本	76.71	77.40	78.11	78.47	78.75	78.98	79.17
大 分	76.34	77.02	77.71	78.07	78.37	78.61	78.81
宮 崎	75.89	76.59	77.29	77.67	77.99	78.26	78.48
鹿 児 島	75.68	76.37	77.06	77.44	77.76	78.03	78.26
沖 縄	76.76	77.50	78.27	78.66	78.96	79.20	79.39

平成2～7年の値は実績値。全国の平成2～7年値の計算には、「平成2年都道府県別生命表」及び「平成7年簡易生命表」を用いた。
また都道府県の平成2～7年値の計算には、「平成2年都道府県別生命表」及び国立社会保障・人口問題研究所が試算した平成7年都道府県別生命表を用いた。

表Ⅱ-2 推計された将来の平均寿命(続)：女 (年)

地域	平成2～7年	平成7～12年	平成12～17年	平成17～22年	平成22～27年	平成27～32年	平成32～37年
	(1990～1995)	(1995～2000)	(2000～2005)	(2005～2010)	(2010～2015)	(2015～2020)	(2020～2025)
全国	82.45	83.47	84.37	84.84	85.21	85.50	85.73
北海道	82.68	83.76	84.65	85.14	85.51	85.80	86.02
青森	81.97	82.97	83.80	84.28	84.65	84.96	85.22
岩手	82.58	83.61	84.45	84.92	85.28	85.56	85.79
宮城	82.65	83.67	84.52	84.98	85.35	85.63	85.85
秋田	82.41	83.40	84.23	84.69	85.05	85.33	85.57
山形	82.83	83.83	84.65	85.10	85.44	85.72	85.93
福島	82.53	83.55	84.39	84.86	85.22	85.51	85.74
茨城	82.12	83.11	83.94	84.40	84.77	85.07	85.32
栃木	82.10	83.10	83.94	84.41	84.79	85.09	85.34
群馬	82.45	83.47	84.32	84.79	85.15	85.44	85.68
埼玉	82.33	83.35	84.21	84.69	85.07	85.37	85.61
千葉	82.69	83.71	84.55	85.01	85.37	85.65	85.87
東京	82.60	83.64	84.51	84.99	85.36	85.65	85.87
神奈川	82.84	83.90	84.78	85.25	85.62	85.90	86.11
新潟	83.06	84.08	84.92	85.37	85.71	85.98	86.18
富山	83.02	84.06	84.93	85.39	85.74	86.01	86.21
石川	82.82	83.83	84.67	85.13	85.48	85.76	85.97
福井	83.04	84.07	84.92	85.37	85.71	85.98	86.18
山梨	82.97	84.02	84.89	85.36	85.72	85.99	86.20
長野	83.45	84.49	85.35	85.79	86.12	86.37	86.56
岐阜	82.25	83.25	84.08	84.55	84.92	85.21	85.46
静岡	83.09	84.15	85.02	85.48	85.83	86.10	86.30
愛知	82.24	83.24	84.07	84.54	84.92	85.21	85.46
三重	82.46	83.46	84.28	84.74	85.10	85.39	85.62
滋賀	82.34	83.33	84.14	84.59	84.95	85.24	85.48
京都	82.84	83.89	84.76	85.23	85.59	85.86	86.08
大阪	81.79	82.80	83.65	84.14	84.54	84.86	85.12
兵庫	80.84	83.09	83.93	84.40	84.77	85.08	85.33
奈良	82.38	83.38	84.20	84.66	85.02	85.31	85.55
和歌山	82.15	83.16	84.00	84.48	84.85	85.16	85.41
鳥取	82.77	83.81	84.67	85.13	85.49	85.77	85.99
島根	83.52	84.63	85.55	86.02	86.36	86.61	86.80
岡山	83.17	84.23	85.10	85.56	85.90	86.17	86.37
広島	83.00	84.08	84.97	85.44	85.80	86.08	86.29
山口	82.96	84.04	84.94	85.42	85.78	86.05	86.26
徳島	82.50	83.56	84.44	84.93	85.31	85.60	85.83
香川	82.89	83.94	84.81	85.28	85.64	85.91	86.13
愛媛	82.85	83.91	84.78	85.25	85.62	85.89	86.11
高知	83.02	84.14	85.06	85.55	85.92	86.20	86.41
福岡	82.72	83.80	84.69	85.18	85.55	85.84	86.06
佐賀	82.64	83.71	84.61	85.09	85.46	85.75	85.98
長崎	82.48	83.53	84.41	84.89	85.26	85.56	85.79
熊本	83.63	84.75	85.68	86.15	86.49	86.74	86.92
大分	82.77	83.80	84.65	85.11	85.47	85.75	85.96
宮崎	82.86	83.94	84.82	85.30	85.66	85.94	86.16
鹿児島	82.56	83.62	84.50	84.98	85.35	85.64	85.87
沖縄	84.93	86.27	87.36	87.87	88.20	88.39	88.50

平成2～7年の値は実績値。全国の平成2～7年値の計算には、「平成2年都道府県別生命表」及び「平成7年簡易生命表」を用いた。
また都道府県の平成2～7年値の計算には、「平成2年都道府県別生命表」及び国立社会保障・人口問題研究所が試算した平成7年都道府県別生命表を用いた。

参考表1 将来の都道府県別総人口：移動率が0の場合（封鎖人口）

(1,000人)

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
全 国	125,570	126,892	127,684	127,623	126,444	124,133	120,913
北海道	5,692	5,727	5,732	5,697	5,614	5,481	5,305
青森	1,482	1,484	1,480	1,469	1,450	1,420	1,381
岩手	1,420	1,421	1,416	1,405	1,387	1,360	1,326
宮城	2,329	2,359	2,381	2,389	2,379	2,347	2,298
秋田	1,214	1,204	1,188	1,166	1,138	1,103	1,062
山形	1,257	1,255	1,247	1,235	1,217	1,193	1,165
福島	2,134	2,147	2,152	2,150	2,137	2,112	2,076
茨城	2,956	2,990	3,013	3,021	3,006	2,966	2,904
栃木	1,984	2,003	2,014	2,014	2,000	1,972	1,929
群馬	2,004	2,023	2,034	2,033	2,017	1,986	1,943
埼玉	6,759	6,914	7,044	7,117	7,111	7,024	6,870
千葉	5,798	5,899	5,977	6,012	5,984	5,890	5,738
東京	11,774	11,879	11,942	11,899	11,708	11,377	10,943
神奈川	8,246	8,418	8,553	8,609	8,565	8,426	8,212
新潟	2,488	2,492	2,486	2,468	2,437	2,390	2,330
富山	1,123	1,124	1,119	1,107	1,086	1,056	1,021
石川	1,180	1,190	1,194	1,191	1,177	1,155	1,125
福井	827	833	835	832	824	812	795
山梨	882	889	892	891	884	871	855
長野	2,194	2,207	2,209	2,200	2,178	2,143	2,099
岐阜	2,100	2,122	2,134	2,131	2,108	2,067	2,011
静岡	3,738	3,779	3,801	3,798	3,765	3,701	3,609
愛知	6,868	7,012	7,119	7,158	7,121	7,016	6,859
三重	1,841	1,854	1,858	1,848	1,824	1,786	1,738
滋賀	1,287	1,310	1,328	1,338	1,338	1,328	1,308
京都	2,630	2,655	2,677	2,680	2,653	2,600	2,526
大阪	8,797	8,933	9,025	9,028	8,926	8,731	8,468
兵庫	5,402	5,459	5,493	5,488	5,434	5,332	5,190
奈良	1,431	1,448	1,461	1,464	1,452	1,425	1,387
和歌山	1,080	1,077	1,067	1,052	1,030	1,002	968
鳥取	615	615	612	608	601	592	580
島根	771	767	759	750	738	723	704
岡山	1,951	1,963	1,969	1,964	1,944	1,907	1,860
広島	2,882	2,909	2,923	2,916	2,886	2,832	2,760
山口	1,556	1,548	1,534	1,513	1,481	1,438	1,386
徳島	832	830	825	815	800	779	754
香川	1,027	1,028	1,025	1,015	998	974	944
愛媛	1,507	1,507	1,500	1,485	1,461	1,427	1,385
高知	817	810	800	786	768	746	720
福岡	4,933	4,981	5,014	5,021	4,989	4,915	4,803
佐賀	884	888	890	890	887	879	866
長崎	1,545	1,549	1,548	1,543	1,533	1,514	1,486
熊本	1,860	1,868	1,869	1,863	1,847	1,819	1,781
大分	1,231	1,230	1,223	1,211	1,192	1,165	1,131
宮崎	1,176	1,182	1,183	1,182	1,176	1,162	1,141
鹿児島	1,794	1,790	1,780	1,767	1,750	1,724	1,690
沖縄	1,273	1,320	1,363	1,403	1,438	1,464	1,478

参考表2 都道府県別推計人口の増加率：移動率が0の場合（封鎖人口） (%)

地域	平成2～7年	平成7～12年	平成12～17年	平成17～22年	平成22～27年	平成27～32年	平成32～37年
	(1990～1995)	(1995～2000)	(2000～2005)	(2005～2010)	(2010～2015)	(2015～2020)	(2020～2025)
全国	1.6	1.1	0.6	0.0	-0.9	-1.8	-2.6
北海道	0.9	0.6	0.1	-0.6	-1.5	-2.4	-3.2
青森	-0.1	0.2	-0.3	-0.7	-1.3	-2.0	-2.8
岩手	0.2	0.1	-0.4	-0.8	-1.3	-1.9	-2.5
宮城	3.6	1.3	0.9	0.4	-0.4	-1.3	-2.1
秋田	-1.1	-0.8	-1.4	-1.8	-2.4	-3.1	-3.7
山形	-0.1	-0.2	-0.7	-1.0	-1.4	-1.9	-2.4
福島	1.4	0.7	0.2	-0.1	-0.6	-1.2	-1.7
茨城	3.9	1.1	0.8	0.3	-0.5	-1.3	-2.1
栃木	2.5	1.0	0.5	0.0	-0.7	-1.4	-2.1
群馬	1.9	1.0	0.5	0.0	-0.8	-1.5	-2.2
埼玉	5.5	2.3	1.9	1.0	-0.1	-1.2	-2.2
千葉	4.4	1.7	1.3	0.6	-0.5	-1.6	-2.6
東京	-0.7	0.9	0.5	-0.4	-1.6	-2.8	-3.8
神奈川	3.3	2.1	1.6	0.7	-0.5	-1.6	-2.5
新潟	0.6	0.2	-0.3	-0.7	-1.3	-1.9	-2.5
富山	0.3	0.1	-0.4	-1.1	-1.9	-2.7	-3.4
石川	1.3	0.8	0.4	-0.3	-1.1	-1.9	-2.6
福井	0.4	0.7	0.2	-0.3	-0.9	-1.5	-2.0
山梨	3.4	0.8	0.4	-0.2	-0.8	-1.4	-1.9
長野	1.7	0.6	0.1	-0.4	-1.0	-1.6	-2.0
岐阜	1.6	1.0	0.6	-0.1	-1.1	-2.0	-2.7
静岡	1.8	1.1	0.6	-0.1	-0.9	-1.7	-2.5
愛知	2.7	2.1	1.5	0.6	-0.5	-1.5	-2.2
三重	2.7	0.7	0.2	-0.5	-1.3	-2.1	-2.7
滋賀	5.3	1.8	1.4	0.8	0.0	-0.8	-1.5
京都	1.0	1.0	0.8	0.1	-1.0	-2.0	-2.8
大阪	0.7	1.5	1.0	0.0	-1.1	-2.2	-3.0
兵庫	-0.1	1.1	0.6	-0.1	-1.0	-1.9	-2.7
奈良	4.0	1.2	0.9	0.2	-0.8	-1.8	-2.7
和歌山	0.6	-0.3	-0.9	-1.5	-2.1	-2.7	-3.3
鳥取	-0.1	0.0	-0.4	-0.7	-1.0	-1.6	-2.1
島根	-1.2	-0.6	-1.0	-1.2	-1.6	-2.1	-2.5
岡山	1.3	0.6	0.3	-0.3	-1.1	-1.9	-2.5
広島	1.1	0.9	0.5	-0.2	-1.1	-1.9	-2.5
山口	-1.1	-0.5	-0.9	-1.4	-2.1	-2.9	-3.6
徳島	0.1	-0.2	-0.7	-1.2	-1.9	-2.6	-3.2
香川	0.4	0.1	-0.3	-0.9	-1.7	-2.4	-3.0
愛媛	-0.5	0.0	-0.5	-1.0	-1.6	-2.3	-2.9
高知	-1.0	-0.8	-1.3	-1.7	-2.3	-2.9	-3.5
福岡	2.5	1.0	0.7	0.1	-0.6	-1.5	-2.3
佐賀	0.7	0.4	0.2	0.0	-0.4	-0.9	-1.5
長崎	-1.2	0.3	-0.1	-0.3	-0.7	-1.2	-1.8
熊本	1.1	0.4	0.0	-0.3	-0.8	-1.5	-2.1
大分	-0.5	-0.1	-0.5	-1.0	-1.6	-2.3	-2.9
宮崎	0.6	0.5	0.1	-0.1	-0.5	-1.2	-1.8
鹿児島	-0.2	-0.2	-0.6	-0.7	-1.0	-1.5	-2.0
沖縄	4.2	3.6	3.3	3.0	2.5	1.8	1.0

参考表3 全国人口に占める都道府県別人口の割合：移動率が0の場合（封鎖人口） (%)

地域	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)
北海道	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4
青森	1.2	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1
岩手	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
宮城	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9
秋田	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
山形	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
福島	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
茨城	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4
栃木	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
群馬	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
埼玉	5.4	5.4	5.5	5.6	5.6	5.7	5.7
千葉	4.6	4.6	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7
東京	9.4	9.4	9.4	9.3	9.3	9.2	9.1
神奈川	6.6	6.6	6.7	6.7	6.8	6.8	6.8
新潟	2.0	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9
富山	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8
石川	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
福井	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
山梨	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
長野	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
岐阜	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
静岡	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
愛知	5.5	5.5	5.6	5.6	5.6	5.7	5.7
三重	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4
滋賀	1.0	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1
京都	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1
大阪	7.0	7.0	7.1	7.1	7.1	7.0	7.0
兵庫	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3
奈良	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
和歌山	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
鳥取	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
島根	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
岡山	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
広島	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3
山口	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.1
徳島	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
香川	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
愛媛	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1
高知	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
福岡	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	4.0	4.0
佐賀	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
長崎	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
熊本	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
大分	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9
宮崎	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
鹿児島	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4
沖縄	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.2	1.2

